

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（115）
2. 日時：令和3年4月14日 13時30分～16時30分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全管理調査官※、江寄企画調査官、藤原主任安全審査官、
三浦主任安全審査官、小野安全審査専門職、杉原技術参与、
谷口技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

山崎統括技術研究調査官

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 課長、他2名

原子力本部 土木建築部 部長、他4名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」（令和3年3月24日 第67回原子力規制委員会配付資料1）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- (1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（土木耐震）（02-他-F-19-0011_改5）
- (2) VI-2-2-7 海水ポンプ室の地震応答計算書（02-工-B-19-0089_改0）（令和3年3月17日提出資料）
- (3) VI-2-2-8 海水ポンプ室の耐震性についての計算書（02-工-B-19-0090_改0）（令和3年3月17日提出資料）
- (4) VI-2-10-4-5 海水ポンプ室の耐震性についての計算書（02-工-B-19-0091_改0）（令和3年3月17日提出資料）
- (5) 補足-610-20 屋外重要土木構造物の耐震安全性評価について

(02-補-E-19-0610-20_改7)

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい規制庁藤原です。ヒアリングのほう始めたいと思いますが、説明のほうをお願いします。
0:00:11	東北電力伊藤です。まず資料の確認からさせていただきます。本日資料1つつありまして資料の1が指摘事項に対する回答整理表の土木耐震というものが資料1になります。
0:00:28	234が3月17日のヒアリングでしようしたものをそのままRevアップしてないと同じもので、資料2というのがその工認の添付資料になりますけれども海水ポンプ室の地震応答計算書が資料2、資料3が改正ポンプの耐震性についての計算書、
0:00:46	資料4が同じく海水ポンプ室の耐震性についての計算書もこちらのほうは資料番号6-2-10-4-5になります。
0:00:56	最後資料を御ですけれども、補足610-20屋外重要度構造物の対象安全性評価についてということで、ビジョンが下階-7になります。
0:01:09	以上資料五つになります。
0:01:14	これ説明のほうですけれども本日CCb工法を断面選定、海水ポンプ三つありますので、まず、CCb工法に関するコメント回答を説明をさせていただきます。
0:01:29	資料の一番をお願いします。
0:01:37	資料1の8ページ、コメント番号の21日から23。
0:01:43	本日回答するとCCbに関するコメントになります。
0:01:47	21番がCCbが機能する面内変形の限界値について考察すること、あともっと制限値を整理し、基本方針への反映を含めて説明することということでも今回検討した結果を踏まえて、750マイクロまでという制限値を設ける方向で検討をして参りました。
0:02:06	これについて説明をさせていただきます。
0:02:09	次が22番ですけれども面内荷重と面外荷重作用する部材へのCCb工法の適用性の検討において、
0:02:18	当せん断補強金のひずみ抽出位置の違いによる影響を確認して説明すること。これについても説明をさせていただきますと23万がCCb補強範囲の設定について、解析結果及び施工上の観点を踏まえた設定経緯を説明すること。
0:02:36	この21から23について求めて説明をさせていただきます。
0:02:41	資料のほうが資料5の
0:02:45	発足参考資料の6番。
0:02:50	もし資料になります参考資料6後施工せん断補強工法の適用性について適用性という資料になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:01	これのですが、
0:03:03	すみません記載の適正化も併せてちょっと説明をさせていただきます。まず参考 6-1 ページをご覧ください。黄色ハッチングしている部分ですけれども、当図 1-3 から図 1-13 に示すCCbによる耐震補強箇所は、
0:03:22	既設のせん断補強金の配置や計算結果を踏まえ、3.3. 4、構造細目に規定されている通り、計算上でのCCbによる補強が必要となる区間の外側の有効高さに等しくかについても同様のCCbを配置するということで、
0:03:38	解析結果プロセスのメッシュの大きさプラス外側に不安有効高さ分、
0:03:45	を加えた部分を施工範囲とすることとしても進んでご構造細目の説明が同じ資料の
0:03:52	参考 6-52
0:03:54	口座ます。
0:03:59	6-52 に
0:04:03	建設技術審査証明書の抜粋を記載してましてここの(2)のトマト以降のところに同様の記載がありますので、これに準じて計算結果プラスアルファの部分についてと施工CCbの施工するという決まりにしております。
0:04:23	。
0:04:24	続きまして、
0:04:26	で、
0:04:29	すみません。
0:04:31	記載の適正化に関するところなんですけども、同じく参考 6-添付 2-21 ページをお願いします。
0:04:42	同じ参考資料 6 の添付資料 2-2-21 ページです。
0:04:53	有効割合が大きい小さいちょっと誤記じゃないかというコメントがありまして、すみませんここで有効割合として 10 回工法に対するCCb工法のせん断耐力の比率という女の定義をしっかりと書いた上で大きい小さいというの正しく記載をし、
0:05:11	適正化させていただいております。
0:05:16	と、
0:05:19	続きまして、添付 5-
0:05:24	市立 5-17 ページ。
0:05:27	お願いします。
0:05:35	57、18 ページに実験の結果CPで追加した実験の結果を書いていますけども、ここに棒部材式とディープビーム式で安全係数を見込んだ閉と体力についてもあわせて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:51	示せると記載してと表の 5-添付 5-18 ページのほうに
0:05:58	安全係数を見込んだ絵と式を耐力式を記載しております。この場合については棒部材式で評価をすることにしておりますので、例えばケース 1 の基本ケースであれば棒部材式で 583kN
0:06:13	耐力を評価してるところも、実験では 1287kN出てますので、まあ半分弱ぐらい。これケースによっても変わりますが、それぐらいの裕度を見込んだ絵と設計にしますということがわかるように数字を記載しております。
0:06:31	すみませんちょっと前なくなりますけどもメインのコメント回答を次の添付資料添付の 6 の
0:06:40	添付 6 からになります。6-7 ページ。
0:06:45	お願いします。参考 6-添付 6-7 です。こちらに面内面外閉等の面外荷重を作用させた後に面内荷重を作用させてCCbA-Aとひずみの影響を見ている。
0:07:02	資料は添付 6 になりますけれども、境界条件含めると荷重の採用条件を 6-7 に黄色ハッチングのところで記載しております。
0:07:14	図の 6-7 に示しますように面外荷重を作用させるときには到底面だけを固定にしてと面外殻等分布荷重を書く際をさせてひずみと応力を引き継いだ状態で次面内荷重としてと、
0:07:29	右のように到底面については、鉛直ローラー系統側面については水平ローラーにして均一に線を剪断ひずみが作用するような強制変位を与えているというものです。
0:07:45	続きまして結果を層厚解析の結果が登録の 10 ページ。
0:07:52	に記載をしております前回西縁だけだたんですけれどもここにABCDいいというグラフの中にですね、イベントの発生。
0:08:04	注記をしております、
0:08:07	というのが、当面、最初に面外荷重をかけたときにひび割れが発生する場所でBというのが引張軟化買えと始まる場所でCというのがピーク面外荷重を採用させたところ、
0:08:23	それからツツイ、当面内荷重の再開になりますけれども、Dというのが面内せん断ひずみ発生位置で最後が 750 マイクロ
0:08:33	という東映からEまでのイベント振りまして、次 606-11 ページ。
0:08:40	これとひび割れ状況としてがまず面外荷重の剪断ひび割れ発生時のひび割れ状況、
0:08:49	12 ページのBCと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:53	引張軟化開始時搭載面外荷重再開時のひび割れ、そして 13 ページに行きまして面内荷重の例が当面内のひび割れが発生した時一刻のひずみ 0 最後いが、
0:09:09	そっか。
0:09:10	150 マイクロまで操作時のひずみの分布を示しております。
0:09:17	続きまして 14 ページに前回 1.2 部の D-1、中央の 1 点だけだと思うんですけども、周りの 5 点を
0:09:27	抽出して同じ声等、
0:09:31	ひずみとか、解析ステップも関係を
0:09:35	グラフに示しております。
0:09:38	2 部の D の下の 3 点につきましては若干ばらつきはありますがこれぐらいのばらつきで収まっているということと、あと上の 3 点については面外荷重を与えたときに、
0:09:51	固定短銃等のほうになりますので、そこをどう戦力が入ってない。
0:09:56	測定面内荷重を作用させてもあまり
0:10:00	変化が向く面内荷重なので、CCb
0:10:05	板厚向こうには変化がないってところは見て取れる結果となっております。
0:10:12	続いて 15 ページになりますけどもこれが新しく追加した解析になりまして、今までと、ケース 1 とケース 2 二通りあつこの設計スイッチというのが面外荷重をプッシュオーバーで底面固定のままですと
0:10:27	かじを作用させ続けて Pd 出るとナカから耐力点を拾ったものが赤い線と耐力点が赤い丸になります。これに対して、名中條さ先に 750 マイクロまで
0:10:44	面内変形をさせた後に面外荷重を当然造成かさせたものが時で書いてありまして、
0:10:53	同等の耐力逆に面内荷重を作用させたほうが若干大きめの耐力になってますけども、同等のフィルターを描くということで、面内面外どちらが先に
0:11:06	採用しても影響は CCb には影響はないということが確認されます。
0:11:17	最後が 16 ページにまとめとして今御説明した中身が書いてあって、
0:11:23	以上より、下から 2 パラグラフ目ところ異常よりということですが、面外荷重と面内荷重が作用する部材については面内せん断ひずみが 750 マイクロまでの範囲内において CCb 工法的使用するということで、
0:11:39	今まで面内、
0:11:42	は 2000 マイクロ CCb あるなしかわらず 2000 マイクロとしていたんですけども、750 マイクロに抑えますということを書いております。今後へと基本方針のほうにもこれはへと反映させていただきたいと思っております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:57	CCbに係る説明以上になります。
0:12:03	説明ありがとうございます。質疑に入りたいと思います。
0:12:26	規制庁の三浦です。ちょっと事実確認をさせてください。
0:12:31	今の参考 6－添付 650。
0:12:36	御説明ちょっといただいたんですが、
0:12:38	ここでCCb工法に関しては、当面ご報告ピーク値の 80%そこでとめて、そこから面内荷重超えてるっていう形になりますね。
0:12:50	さき成功のほうは面外荷重の最終ステップっていう表示になってるんですけど、これ何で帰ってられるんですか。
0:13:00	東北電力伊藤です。記載がちょっと変わってますけど、同じ果樹ステップになります。CCb当先施工と同じ条件ですが、そうすると増分解析や徹底で最終的に拡充が低下してくるところのポイントっての最終ステップ
0:13:16	その 80%体力のとこまでかけたという理解ですか。
0:13:21	概ねその通りなんですけども、若干そこを説明する補足するとピーク荷重というのはPdデルタの中で、
0:13:31	荷重がピークというよりは当荷重変位が飛ぶ変位が飛ぶところを体力としてピークとしてますので、まずそこでピークをさせて 8 割をかけているということで、
0:13:42	閉合が飛ぶっていうのは結局解析不能になるっていう理解ですか。水力が出て、そういう意味じゃなくて、
0:13:49	東北電力伊藤です。括弧Aと解析ができていますけれども、水平にずっと変異が延びるより手前を体力としているという安全側に耐力点を決めているという、そういう観点になります結局だからあれですよ、この折れ点。
0:14:08	向こう咽喉ですよねそれですいません今のお話よくわかったんですが、情報上の部分画面がピッチ荷重 80%で下が歳出ところわかりにくいので、これ表現を統一していただくか説明をつけていただくということをお願いしてよろしいでしょうか。
0:14:25	伊藤です。申しわけありませんと記載適正させ適正化させていただきます。以上です。
0:14:32	はいすいませんお願いします。
0:14:35	あともうちょっと
0:14:38	もう 1 点なんですから、参考 6－添付の 6－10 号、
0:14:44	なんです、これみんな回収先にかけてやって、
0:14:48	後で面会荷重方法入れて、それと面外荷重単独のものとの比較ですよ、で、
0:14:56	これ見ると、下のグラフで見ていくとケーソン面外方向荷重だけのものっていうのは、向性が小さい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:07	ですよね。どちらでも最終的な耐力は大きくなる。
0:15:11	ケース 2 っていうのは合成を高いけれども、せん断耐力点はともかくとしてね、剛性は高い橋梁部もうあと耐力は小さいという傾向出てますよね。
0:15:25	このDMOなんですが、
0:15:29	変形領域が小さいときってのコンクリートが依存してきて、後半になってくると、せん断補強金とか、鉄筋が耐力に異存は
0:15:39	寄与してくる。そうすると、面内力が入ってる方が主ひずみが向きが変わってきてます。その前の検討でも、むしろ
0:15:51	事故報告ひずみふさがってましたよね。だからその部分だけ鉄筋に余裕があるんで耐力が増えたというふうな理解をしてるんですが、理解は正しいでしょうか。
0:16:04	東北電力伊藤ですそうだと思っているんですけどちょっと解析の結果でそこまで覚えてないというのが事実です。ただ
0:16:13	初期の勾配が来構成が違うというのは、この
0:16:20	ドリコムが 3 方向のひずみまで考慮できるんですけど、弁が、
0:16:27	弁が、
0:16:31	面内歳か、
0:16:34	医師も面外で再かも倉崎でもいいんですけど、最初にそちらのほうに荷重をかけることによってそちらに規制したひび割れができるんでそれに対してこの直交方向に荷重をかけたときにそのひび割れを乗り越えて降雨変形しないといけなくなるので、
0:16:50	多分その初期のひび割れ 2 の影響によっても剛性の違いが出るんじゃないかというところ。
0:16:56	その考察してますが、ちょっと後ろのほうの体力が違うというところまでちょっと数値解析上ちょっと見えてないというのが事実になります。
0:17:06	規制庁の上野です。なのっ定性的には少し理解できたんですがするひび割れができて、結局方向に荷重超えたときに、むしろ剛性が高くなるかということでしょうか。
0:17:21	ここにくい等で向くのところに当荷重をかけると最初からそちらの弱いところにひび割れができるんだと思うんですけどもさそっちじゃない方向にひび割れが入っている場合、そのひび割れをの影響乗り越えて差異化してる方向のひび割れができないといけない。
0:17:43	ここにとか景品だったと想定してます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:49	すいません定性的にはわかりました。何となく感觸的には今伊藤さんも御説明ないというふうなものなのかなと、あとはその鋼板で取り組むというのは、むしろ面内でひずみ入っちゃってるんで事項古泉の手技ずに、
0:18:04	報い変わっちゃうんで揚力が出ちゃってるのかなっていうふうになんかちょっと思ってたということです。ありがとうございます。結構です。
0:18:15	その在宅の方も含めてししBK
0:18:20	ございます。
0:18:23	よろしいですかね。
0:18:26	規制庁の江崎です。事実確認ですね、県 6-15 の図 7-1。
0:18:32	これって直線的な分布をグラフが下に走ってるじゃないですか。
0:18:37	これ取られナカ違いがあるのか説明が特にないんだけど、これ金試作品の垂直性のやつは、
0:18:45	すみません、説明が漏れておりますがこれEXCELグラフソフト上のちょっと誤記になります。ちょっと右にしたと、右にずっと低い直線と右上海に向かってですね、青い線と赤い線が伸びてますけども日本は全部で 4 本ですかね。
0:19:04	については誤記になります。失礼失礼しました。
0:19:14	そのほか、
0:19:16	ないナカそうしたらじゃ次の説明のほうに移ってください。
0:19:25	東北電力伊藤です。続きましてと断面選定に関わる説明をさせていただきます制度資料 1、
0:19:35	の
0:19:39	すいません政党 26 番、都市資料 1-9 ページの 26 番目のコメントになります。
0:19:48	廃棄と連絡ダクトの断面選定について相対変位にも着目した評価結果を説明することということで、これにつきましては当初女川の屋上につきましては一次元の地震応答解析で断面選定をそれぞれしてましたので、
0:20:04	そんなときにいただいたコメントでして、そのあとのヒアリングを踏まえて柏崎同様にだめ選定のフロー作って定性的に断面法への不要になって変えたものでもずっとコメントとして残っていたんですけども、
0:20:21	ちょっと 60 に対する支配的な耐震性に支配的な影響という観点で合わせてと考察を付け加えております。回答該当参考資料 2 をお願いします。
0:20:42	本文は 210 ページぐらい戻ってそのあとに参考の 1 と 2 ツツイております。
0:20:50	すみません、質問、⑤の資料ですね。
0:20:55	参考 2 の
0:21:00	まず 1 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:02	ご覧ください。排気ダクトの③断面、dと二次元の有効力解析と全応力解析をやっておりましたので、この断面を用いて検討しております。
0:21:15	データ参考 2-5。
0:21:17	すいません-6 ですね、2-6 をお願いします。
0:21:25	こちらの図の 4-1 のほうが
0:21:30	せん断応力等へ等二次元の照査値の相関が 4-2 が二次元のすいません一次元能力も相当ひも一次元ですね、一次元の
0:21:42	全部解析及び有効力解析によるトウソウ大変Seno6000 相当平均と当折れ線が書いてあるのが二次元の照査値になります。
0:21:56	二次元の照査値につきましては最大 1 図のような位置も 4-2 も同じグラフが載ってるんですけども、最大値、全応力の当照査値が一番厳しいのがSsNR になりますので、そのSAの称さ長期 1.0 としてと。
0:22:14	基準化して記載をしております。
0:22:21	でも、なかなかぴたっと来るものもうばいいのですけれども、もう剪断応力につきましては全応力の場合は概ね概ねですけどトップフォーぐらい。
0:22:36	までの傾向はあってるというところを踏まえても、大局的には傾向が合うという説明をしております。
0:22:44	一方で等の有効応力、
0:22:48	変異変位もまあまあそこそこ合いますけれども、全応力に対してはすいませんせん断応力も相対変位も大局的にはアウト一方で有効応力解析になりますと、
0:22:59	の
0:23:00	例えばそ大変下の 4-2。
0:23:05	こういう方の
0:23:08	棒グラフ等折れ線グラフ。
0:23:11	の関係を見ていただきますと、
0:23:14	あまりこう合いがよくないのかという評価をしております、
0:23:21	原因としましては
0:23:24	有効応力解析になった場合合成等、
0:23:29	久世に対して、動圧が支配的だという説明をしているんですけども、相対変位だけ大きくなっても剛性が低下してる可能性も変わりますので、その両方見ないとやっぱり有効応力解析の場合は当方。
0:23:45	西縁剛性だとかえと変位だとか、片側だけで見てもなかなか合わないのかなというふうに評価をしております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:56	参考までに次のページの時国の 7 ページの図の 43 に同圧と照査値が書いてありますが、動圧については飛田。
0:24:09	あと、
0:24:10	有効力であれば全応力解析誰傾向としてはてるという結果になっています。
0:24:19	あとはこの後ちょっとコメント回答にも影響してくるんでちょっと追加で説明をさせていただきますとこの図の 4-3 を見ていただきますと、同圧についてはどう全部の地震動についてと全応力解析のほうが有効量解析にも大きい結果になっているというのと、
0:24:36	照査値も当然応力解析のほうが厳しくなっているという結果があります。
0:24:46	相当ちょっとうまく結論ところが公募なかなか見してやらないんですけども相対変位に対する考察については以上になります。
0:24:56	続きまして進めます資料の 1 に戻っていただきまして、
0:25:03	資料 1 号、
0:25:04	10 ページ、
0:25:19	ツツイすみません。資料 1 の 10 ページのコメント No.2930 外と断層交差部に対するコメントになります 29 番が断層は及ぼす影響評価について断層の幅物性値及び角度に対して保守性を説明すること 30 番として海水ポンプ数の直下にある断層
0:25:39	について影響がないと判断した根拠等を説明することというコメントになります。
0:25:49	個目。
0:25:51	説明ですけれども、資料 5 の参考資料の 4 をお願いします。
0:26:10	参考資料 4 断層交差部の影響評価という仕様になります。
0:26:18	デート一番 1 ポツのところですが、
0:26:23	きっと。
0:26:24	Pのときの審査資料をちょっと一応紐解いております政党これを
0:26:29	この参考資料 4 の
0:26:31	添付 1 をお願いします。
0:26:41	サブクール項 4 は 42 ページまでありましてそのあとに添付 1-1、添付 1-1 は敷地内に分布する、16 本の断層等を問うおく充当の構造物を重ね書きした一品時の資料になります。
0:27:01	続いて添付 1-2 ページですが、先ほど、
0:27:07	海水ポンプ室及び補機連絡ダクトの下にある of4 という断層があるんですけどもそこについての EP の審査資料を引用しております。1-2 の赤枠で囲って

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いるところ、この資料自体が多いF4 断層の性状説明しているものですが、
0:27:26	深部の方向には連続しないという記載があります。
0:27:32	具体的に大きくしたのが次の
0:27:36	1-3 ページ。
0:27:38	にof4 の
0:27:41	地質断面図が記載されておりますけれども、of4 を浅いところ、
0:27:47	深部方向には連続しないということで浅いところで止まっております、そこで頑張っちゃう途中で消えるという。
0:27:58	分布になっております。
0:28:00	続いて、同じく資料の 1-4 ページになりますけれどもこれが当海水ポンプ室の底板スケッチになります。赤枠に記載の通りと海水ポンプ室定番付近までに等をf4 断層自体は消滅をされていて、
0:28:17	当海水ポンプ室の底盤でOF様が確認されていないという
0:28:22	そういう調査結果になっております。
0:28:29	すいません以上踏まえ抵当改めて参考の 4-1 ページをお願いします。
0:28:40	参考資料 4-1 ページですが、
0:28:49	すいません。
0:28:51	4 も、
0:28:54	4-3 ページ。
0:28:56	4-3 ページに構造物とその直下に分布する断層をまとめた表を記載しております。
0:29:04	今のEPの時の説明で海水ポンプ室の底板にはof4 が分布しないということを説明した上で、対象と構造対象の構造物を 12345Aと排気塔連絡ダクト図書部と岩盤部分けると五つの構造物
0:29:21	それと断層が交差するという形になっております。この中で
0:29:28	直下の断層と、あと、
0:29:32	一番右側の解析領域の平均幅ということも前回も説明したんですけども、我々断層の影響評価としましては、当解析モデルの中の断層、
0:29:47	幅の平均値でモデル化してまして、意図としては当断層全体が平均して動いた影響が構造物に影響するので平均値ということで
0:29:59	ここに記載の数字でモデル化しております。それに対してと先行プラントでは岩相構造物直下の当断層幅でモデル化してしますので、あわせて直下の断層性状というの真ん中の列に記載しております。
0:30:17	えっとあわせて赤枠で記載しているのが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:22	排気塔連絡ダクト土砂母管も含めて2ヶ所で
0:30:27	2故障じゃないですね、二つの断層が交差してますので、
0:30:33	代表断面としていろんな方法を赤枠で示しております。
0:30:38	で赤枠で示している断層の影響交差部についてと評価を実施したというものになります。
0:30:45	こう見ていただきますと、
0:30:47	当直下の断層特に当年度分と言われているところに比べて今回平均
0:30:57	幅でモデル化しているのが概ねも保守的の評価条件になっていると我々考えております。
0:31:05	一方で一つだけですな等計といった動く姿勢1のsF-2の②。
0:31:12	これにつきましては直下の当断層が全部200ミリから700mmぐらいの幅があって、1年度部分が700mmに対してと解析モデルのほうが205ミリでもちょっと不足してますので、
0:31:28	ここについては低と追加の解析が必要だと考えてまして、今追加で確認を進めているところになります。
0:31:41	発足としまして等、資料4-4に
0:31:48	排気塔連絡ダクト土砂部の一番分厚い断層のスケッチ、
0:31:54	TF案断層のスケッチを代表として記載しているんですけども、
0:31:58	我々女川では断層の幅としてこの6条になっている板状の割れ目が発達したCL級岩盤相当の破碎たいというこの幅を持って断層の幅として考えて日性陽にしまして、
0:32:16	実際に
0:32:18	これだと、先ほどの表だと砕波部で1610ミリ1.1.6mもことごと右側広がっているところですけど、この辺が1.6mの幅になるんですけども、実際には当年度部分というのを5cmぐらい。
0:32:34	cmしかないんで、そういうそういう意味でも保守的な、当断層幅がこの全体の幅の平均値で0と評価をしているのもご指摘の評価になっていると考えております。
0:32:53	これ平面図になります。はい、排気塔連絡ダクト底盤のスケッチ図になります。
0:33:01	次のページからはその解析
0:33:12	杉原ですけども4-4のね、縦方向はどういう範囲なんですかこれ。
0:33:19	スケッチのゆうちょょうどダクトの幅を掘削しているところの幅になります。幅野全部見てるんですか。
0:33:31	続きまして、次のページから
0:33:35	うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:36	この深さ方向の当断層の分布を示しております先ほど言った断層全体の幅が多い青いハッチングしてそのうち粘土部分が赤いハッチングをしておりますあと解析領域、いわゆる 2B、
0:33:53	の範囲で表れているボーリング調査の結果を所は単純にですね振動合わせて深さ方向に投影した。
0:34:02	等分布図をそれぞれ 1-3 から 1-
0:34:07	なので、記載しております。
0:34:15	どうぞ。
0:34:17	あと一つだけすみませんと先ほどの 4-3 ページで of4 を先ほど及び前とは、
0:34:27	と海水ポンプ室までは連続してないと言ったんですけども、海水ポンプ室等へ等リアクターの間に、この原子炉機器冷却海水配管ダクトっていうものは 6m ぐらいの長さ等があって、高さ 4 点目とも MMR の上に乗っているんですけども。
0:34:45	その下に先ほど説明した f4 断層っていうの途中で途切れる破碎断層があるんですけども、ここにつきましては粘土幅が 0mm であったり閉と解析領域のモデル化の幅も 31mm と小さいので、これについては当検討を省略しております。
0:35:08	で解析の話になりますけれども、
0:35:15	4-17 ページ以降に各構造物のモデル化等へとの断層ですね、のモデルを記載しております、
0:35:26	期待しておりますので、その結果が 21 ページ以降、
0:35:32	に記載しております、個別のモデルの話であるとか、解析の中身については個別の補足説明資料を 5 月 26 日に予定をしておりますので説明終わった後に解析の中身については御説明をさせていただき、
0:35:52	きたいと考えてます。今回は結果だけを一覧表のような形で記載を並べて記載をしているというものです。基本的に当断層をモデル化したほうが等々耐震評価としては緩くなっているところが大半。
0:36:09	になります。一部厳しくなってるところもあるんですけども、
0:36:14	ちょっと堤防ですね、4 の 40 ページに、
0:36:21	どうも。
0:36:22	排気塔連絡独特岩盤部。
0:36:27	表がありまして、配当連絡
0:36:31	回収警察ともっと違う断面なんですけども、違う普通のため選定で選んだ A と耐震計算のこのせん断破壊に対する照査値っていうのが、当照査値と 0.三五 になります。それに対して今回断層ぶつかった場合、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:49	0.70 っていうのは、ここが一番
0:36:54	ここぐらいなんですけれども、影響が出ているというところでそれ以外は概ね同じかえ等、裕度が上がっているという結果になります。
0:37:05	以上を持ちまして結論としては登壇そこサブの影響っていうのは、
0:37:18	耐震断層の有無による耐震評価への影響は極めて軽微であること。
0:37:25	後々Ssに対して十分な構造強度及び支持機能を有していることを確認しましたという結論にしております。
0:37:35	続き、次のコメントに移らせていただきます。
0:37:42	資料 1 の
0:37:47	17 ページ、70 番、
0:37:52	になります。
0:37:55	コメントの用途としまして繰り返し軟化する森泥に対して全応力解析を適用する妥当性について試験や解析の結果を整理して説明すること。
0:38:05	あと、関連する
0:38:08	起債適正化のコメントとしてと 5354。
0:38:12	資料 1 の最後のページ、
0:38:16	運営と 50
0:38:18	記載適正化箇所の 53 万としてと液状化影響を踏まえた解析手法の選定において、続いて、
0:38:25	60 以外の防潮堤防と二期等の設備含めて基軸となる解析手法を不確かさケースの実施の考え方がわかるように記載を適正化しましたということ 54 番として、解析手法の選定フローもあるように隣接構造物の改良地盤に囲まれていることの判断基準をわかるように記載を適正化しましたということで、
0:38:47	解析手法の選定フローに関わるコメントについてとあわせて回答させていただきます。
0:38:54	資料 5-18、8 ページをお願いします。
0:39:08	4 ポツ 3 解析手法を選定の方針、
0:39:13	というところで、
0:39:16	ここ。
0:39:17	前回まで当敷地地盤の液状化特性ということでも、もう二度と旧表土の液状化特性を求めていたんですけれども、そこに(2)として、液状化を考慮した耐震評価方針ということで記載を追記をしております。
0:39:39	中身的には先ほどのA棟排気塔連絡ダクトの評価結果でもあったように液状化をしてなくても、動圧が全応力解析のほうが大きいのでは液状化に至る前

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	においては同等全応力解析のほうが保守的な評価になるであろうと考えているという話と、
0:39:58	当変位については当期杭基礎等の重要な構造物については地盤の変形に支配されるので。そういう構造物迷う水道とか辺りももう当たりますけども、そういうものについては有効応力解析の確認も必要であろうという記載。
0:40:16	次が、そこ交流をですね、岩盤の地表面の傾斜だとか、表面の傾斜と浮き上がり等が発生する場合は有効応力解析による確認が必要であるという。
0:40:32	考察をした上で、
0:40:34	19 ページの基軸となる解析ショート補足検討の内容というのを投票に求めています。
0:40:42	1 から①から⑤につきましては従来より説明をしているフローチャートする解析手法選定のフローの表現を見直した記載になっておりましても位置付け的には基本的には変わりありません。
0:40:58	それに対して等基軸となる解析として①②についてはもう全応力解析で⑤については全応力解析という抗力解析両方で評価をしますと、
0:41:10	③については、これを地表面傾斜であるとか岩盤面の傾斜に対してですね、そこを流動が発生するので有効応力解析により、耐震評価を実施するのを基軸としますが、補足検討として、液状化が発生しない場合の確認が必要です。
0:41:28	これを実施しますというのを書いてます。
0:41:31	④周りを地盤改良等で困われているものですが、これについては、施設の周辺では液状化が発生しないと定量的に判断されているため、全応力解析により評価をしますが、補足検討として、
0:41:47	施設周辺に局所的に分布する液状化層であったり、隣接構造物の相当駅改良地盤の外も含まれますけども、液状化が発生しても施設に影響が及ばないことを有効応力解析等により定量的に確認するという補足検討を実施しますという
0:42:06	そういう時際に党首修正をしております。
0:42:10	この記載を踏まえて 20 ページに東海セキ
0:42:15	手法選定のフローを見直してございましたとしてもひし形の
0:42:23	ナカの記載が
0:42:25	より具体的に記載を図ったという点とあと防潮堤防長平気。
0:42:33	揚水井戸につきましても参考として書いていたんですけども、同じ位置付けで
0:42:39	構造物の中身を記載しているという。
0:42:43	修正になります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:58	相当管コメント回答議事要旨については以上になりますけれども、あと記載の適正化をということで当海水ポンプ室数。
0:43:12	そうか。
0:43:16	えーとですね、資料 1-96 ページをお願いします。
0:43:24	改正ポンプ室の男性稼働のタービン建屋、
0:43:33	すみません、90 ページのほうですね、90 ページに図の 4-10-8。
0:43:40	すいません資料 5 ですね、資料 5 の 90 ページ
0:43:45	ます。
0:43:54	一番上に海水ポンプ室掘削ず、
0:43:58	というのを書いてありましてこの海水ポンプ室の左上のタービン建屋との間のところが、改良地盤がないのことに對すると、
0:44:08	液状化の影響検討に対するコメントがありましたので、そこにつきましては 96 ページの最後のなお書き以降のところ、ここはもう用水道を今建設してるので。改良地盤、
0:44:24	施工できないできないというか、施工しない領域になるんですけれども、
0:44:30	当地表面から 24m ぐらい地下水のところまで届かブリードがありますので、他の構造物の一次元有効応力解析の結果も踏まえて液状化しないと判断しましたという、そういう記載をさせていただいております。
0:44:47	御説明は以上になります。
0:44:56	はい、規制庁浮上で説明ありがとうございます。質疑のほう入りたいと思います。
0:45:08	はい。
0:45:10	規制庁杉原です。説明どうもありがとうございました。
0:45:15	私のほうからちょっと二つほど
0:45:19	お聞きしたいんですけど。
0:45:21	まずですね OF-4 という断層の件なんですけれども、
0:45:28	今し方御説明東三説明運営していただいたんですが、一つだけちょっと確認ですけれども、
0:45:36	参考のですね、要員の添付の 2-3。
0:45:47	にですね、これ
0:45:50	先ほどの件なんですけど原子炉建屋から海水ポンプ室にかけて、
0:45:55	of4 っていう断層が公表日てますよね。
0:46:00	なんか浅いという話があったんですけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:05	この図にはこの済み限りは、海水ポンプ室のほうを下にですねこのof4 という断層があるんですけども、先ほどの御説明から言うと、これはないという話ですけど。
0:46:20	こちら辺は、
0:46:22	これ単に
0:46:23	記載の
0:46:27	不適切なのかなどうか、これちょっともうちょっと説明していただけますか。
0:46:35	東北電力伊藤です。ちょっと我々も悩んでるところで、先ほど
0:46:42	Pのときの会合資料、まとめ資料で、当敷地内の断層分布図を引用しましたけれども、そちらの方にも改正ポンプ室の下まで等of4 と延びた状態でいて、
0:46:54	その上で後ろの資料で改正ポンプ室まで延びてませんと言うまとめ資料になってまして。
0:47:00	ちょっとEPのまとめ資料をこのCPのときに変えるのもどうかというところで今はEPのままの図面にてもらって、同様に同じトーンで当海水ポンプ室には延びてませんという説明をさせていただきます。
0:47:23	規制庁の義崎です。多分ここですね、我々として延びてるのか伸びてないのでちょっとわからないので延びてないという公共を、
0:47:33	まず、断面図だとなんかですね、浅いとかね、
0:47:38	そうすると、うん。
0:47:40	それを見て判断して
0:47:44	資料は交付に改訂すると。
0:47:48	というのは明確にしといてもらいたいですけど、よろしいですか。だから、いわゆる
0:47:53	言ってる県下結論とそごがないように、そう。
0:47:58	設置許可からこう書いてるっていうのはある程度わかる形で改訂したらいかがですかね。
0:48:07	伊藤です。起こりもして、先ほどの海水ポンプ底盤のスケッチでないっていうのを本文のほうで引用して、なのでこの説明上は東欧Fと河成ポンプ数には延びないとして扱うというようなそういう説明を追記させていただきます。
0:49:06	規制庁の名倉です。
0:49:10	今のof4 の単層の
0:49:14	基本式図の
0:49:17	表記の話は、これは断層のとのめの位置の記載ルールに基づいて記載するとなっている。
0:49:29	っていうことで実際伸びてるかどうかは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:33	実際の掘削したときのスケッチで、
0:49:37	確認していてそこで
0:49:40	そのスケッチ上は海水ポンプ室直下にはないということの確認ができていているという、そこら辺ちょっとわかりやすく説明をするようにお願いします。
0:49:50	私ちょっとそういう理解なんですけど、あくまでも断層位置の投影面のとめの位置の記載っていうのは、実際確認したボーリングとかそういったところのデータ。
0:50:03	ー1 との関係で止めの位置が図示上決まっているというふうに理解してるんですけど、そういう理解でよろしいですね。
0:50:12	東北電力伊藤です。ありがとうございますちょっと地質側にちょっと確認をしますけども、確かに先ほどのof4 の説明資料ではリアクターのR8 ボーリングまでで止めを確認しているという記載がありますので、
0:50:29	ルール上はとめのボーリングまで延ばしているけれども、実際掘削したときにないのか確認してるというそういう位置付け、
0:50:38	ちょっと確かにおっしゃられる通りかなと思いますのでその辺の地数がちょっと確認をした上で資料に反映するようにさせていただきます。以上です。
0:50:52	はい、名倉です。よろしくお願いします。
0:50:56	それと、規制庁杉原ですじゃあの運営と続けてですけども、先ほど断層の幅の話が出たんですけども、
0:51:10	オハラの場合なんですけども。
0:51:14	御説明ではですね、
0:51:20	その断層の構造物直下の部分だけではなくて、他のところでもを測定している。
0:51:30	幅と合わせて平均化されてるっていうお話でしたけれども、
0:51:36	もうちょっとこれ以上言わないいい形するとですね、平均値っていうのは、を代表してるっていうことを、についてはどういうふうにして確認されるんでしょうかっていう
0:51:52	ことを聞かざるを得ないんですけども、
0:51:56	例えば試掘坑で見ている値とかですねボーリングで見ている値っていうのはですね、あくまでも全体の断層の中でですねある。
0:52:06	特定のサンプリングをして、
0:52:09	それに基づいて平均化してるとしたらですね、それが本当にその平均値として、
0:52:18	いいかどうかっていうのはですね、ちょっと微妙だと思うんですけども、今までの例見るとですね、大体

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:26	そういう
0:52:29	どちらかというところとちょっとややこしい議論っていうのはちょっとせずにですね。
0:52:35	やっぱり実際に影響を受ける影響を受けるであろうと考えられる。
0:52:42	構造物の直下とかは周辺だとか近傍だとかですね。
0:52:47	そういうものに限って
0:52:50	その応答特性を設定してですね、それに対して影響をの程度を見るとかっていうのがですね。
0:52:59	やられてきたことだと思うんですけども、
0:53:02	そこら辺はその一つ方法などをだけど東北電力さんがやられるのはね。ただ、そうすると、それが本当に構造物と与える断層幅として、
0:53:13	代表しているものですかということですね聞かざるを得ないんですけどそこはどういうふうにお答えされますか。
0:53:26	電力等でもう同じ少説明の繰り返しになるんですけども、
0:53:32	例えば我々としてはその解析断面の
0:53:39	断層が全部一律に動かないとこれと構造物には影響を及ぼさないと考えていて、極端な話断層の構造物の底面のところだけはすごく細くなってたとした場合、多分そこそこでこうとまっ断層が全体の動きを規制してしまうので、
0:53:56	構造物に影響は及ぼさなくなってしまうので、まだ平均値で解析するのがいいと考えてますけれども、そこに保守性があるのかという問いかと思うんですけど、そこについては、ちょっと答えを持った、なかなか一番大きいのは保守性と言われると一番。
0:54:16	お暑いところでっていう話になってしまうので、ちょっとそこまではナカを構造物の裕度とかも考えると難しいと考えてまして、そういう意味でも先行プラントを2と同様に直下のはバーに比べて保守的な評価になってます。
0:54:33	ただしSF2-2については当直下よりもネットワーク狭く
0:54:39	なってますので、そこについては当直下の幅で追加検討しますというそういう説明になってます。
0:54:46	もしですね今伊藤さん御説明されたような説明だとすればですね、言い方が違ってるといけないかと思うんですけども。
0:54:55	設計で提供に提供断層幅が構造物に与える影響を見るためにですね、構造物直下の近傍の断層幅を基本としてですね。
0:55:09	それが保守的であるような配慮からですね、全体を見てその大小関係からですね。
0:55:16	断層幅を設定しましたと。
0:55:19	そういう言い方になるんじゃないですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:23	ここ、
0:55:23	いかがですか。東北電力伊藤です。杉山さんのおっしゃる通りだと思います。ちょっとストーリーを変えさせていただきたいと思います。
0:55:34	すいません。辨野でございますけども、発言してもよろしいでしょうか。
0:55:43	はい、辨野さんどうぞ。
0:55:45	すみません、今ちょっと杉原さん遠い統合とのやりとりの中で少し私どもの条項が新しく記載できてないなと思ひまして、お答えをさせていただきたいんですが、参考の4-3ページの
0:56:01	これまで繰り返し説明させていただいた表1-1というところで、今の杉原さんからコメントいただいているその平均値とその実際の直下の断層性状の保守性とかその辺はどう考えてるのかという御指摘なんですけども。
0:56:16	前回の指摘ではですね各構造物間例えば他の先行プラントとジャストポイントでクロスしてるわけだから、その値を使って評価すべきであると、それがそうではなくて代表性を持たせるのであれば最大値なりを使うべきではないかというようなやりとりをさせていただいた。
0:56:36	あと、協力しております。今回私どもが整理させていただいたのは、タンクHのsF2の②のところはちょっと例外なんですけども、それ以外のところには、実際物性として与えているものについては、
0:56:51	例えばSF-2の①とかは110mmというところの地域全部110mmなので、これは全部が同じ幅になっているので、それを返して115名ジャストポイントでは、各営農110mmなんだけれども平均値が115ミリなので。
0:57:08	この辺は保守的に設定されているとかですね。一方で、軽油タンクの町の、その上の段のsF-2の②だと200ミリから702で1年度分が700mmなどに我々平均値が205ミリだから、ここはちょっと影響検討させていただきますと、そういうような
0:57:27	今日的なストーリーをまず考えて今回記載を充実化させていただいております。その上で、今杉原さんがおっしゃった例えばその下の軽油タンクっていうその計画し通知がありますけど、この場合、直下その一というタンク室直下で見てる断層幅は10ミリから500。
0:57:47	めりって書いてあるんですけども、結果して、実際我々が評価している粘土部分っていうのは0mmなんですけれども、そういった面も含めて、大変検知だと115ミリなんで勾配だと保守的な評価ができるんじゃないかというようなところをちょっと今回、
0:58:03	ストーリーとして考えさせていただきましたので、今伊藤が申し上げた通りちょっと適正な表現になってない部分があるかと思ひますけど、保守的な評価と

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いう面でいけば、そういう考え方でやっているというのは、私どもとしては評価できるかと考えております。以上です。
0:58:25	これについてです。皆さん多分多分とか水圧さん言われているの同じ話をされていて、直下の影響を重視して本来 0mm なんだけど我々としては保守的に 115 ミリでモデル化を保守性をこう考えて 115 ミリしますっていうそういう説明をすればいいのかな。
0:58:44	と思ってるんですけども。
0:58:48	はい、わかりました。すいませんじゃちょっと余計なことを申し上げたかもしれませんが繰り返し載か次になってしましまして申し訳ございません。はい、了解いたしました。
0:59:03	藤原です。私のその例といった、
0:59:07	断層のところで、
0:59:09	参考 4-42 ページ。
0:59:17	お開きください。
0:59:20	今ほど鈴木断層のびっくりした影響評価の結果ここに今書かれて 2 パラ目で、
0:59:30	まず軽油タンク室定位置と計画室は、耐震評価への影響が極めて軽微であるということを確認したんだからこれ計算書には添付計算するしない。
0:59:42	ちょっと私は理解しましたので、その次の文章へと排気塔連絡ダクト、あと、同斜岩盤、
0:59:49	については、
0:59:51	これはちょっと何か影響は軽微という文言が使われずに、十分な構造強度と支持機能を有している。先ほど何か話だけ検討 0.35 の値として 0.7 が出ちゃったのは、一部だからいいでしょうっていう話が言われてたんですけども、
1:00:09	私としては何かこういった何か影響があるようなものって何かで低中高添付計算書の中入ってそうな雰囲気があるんですね、
1:00:19	その理由は何か仕分けですから、旧たく質問は確かに今気がてわかったんですけど、こちらのほうが要点経産省の何か示すな理由がちょっといまいちと富士理解がちょっとこれ加圧見えなかったんですけど、何か。
1:00:34	この点月中を考えを聞かせていただけますか。
1:00:38	東北電力伊藤です。
1:00:42	後任のヒアリング等してずっと
1:00:45	添付計算書類も厳しいものがあつたらそっちに掲げて話を不動産よりされていたので、今回もそういう扱いなのかなと思ってちょっと先行プラント調べたんですけども、結果はもっと多い。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:57	高浜については添付計算書よりも厳しくなってるんですけども影響がないことを確認したで終わってましたので、
1:01:08	我々も同じスタンスでいいのかなと思ってこういう扱いに影響検討という扱いになってます。
1:01:19	規制庁藤原です。もしかしたらそのプラントのプラントなんか理由があったのかもしれないなと私は思ってます要は計算する中で表面上出てこない理由は、必ずとあるとは思うんですよ。
1:01:34	ですので、
1:01:36	例えばその先行がそうだとすると女川としてちゃんとルールもつくっていただいでいいですかね。
1:01:53	東北電力等でちょっとどの関電さん等にも聞いた上でちょっと使って改めて検討させていただきます。
1:02:03	はい、わかりそうまたはナカeルール申請者全体として何か一律工数なければならぬというよりは多分なんかあんまり言わないとは思うんですけども、ちょっとはいコンテンツと
1:02:14	今後整理をいただきたいと思います。
1:02:17	うん。
1:02:24	断面選定の話で、あるんですけど、家社員だけだね。今確認と、
1:02:32	⑤の資料の18ページの表(2)ー
1:02:37	IIパラグラフ名。
1:02:39	交通家族が全体でこれ見ると、前回もこの書き方だったのかもしれないんですけど。
1:02:47	この書き方って文章で19ページの表3-1。
1:02:53	から見ると、何かちゃってるんだよね。
1:02:57	いわゆる
1:02:58	逆に言うと、おつたら各クラブへの公文書で
1:03:02	表4-3-1のどこに当てはまりますかって聞いていくと、何か当てはまらないんだよね、基本的に、
1:03:09	今までの表記は大きい対象の話だったけども液状化しないとかするとか引っ張り言い切っちゃって、判断基準を表わかり埋めてますよね。
1:03:19	そうすると文章等、
1:03:22	読んで公表を作ったときに、
1:03:26	この文章は何の何のことを言っていたのかっていうのが今問うて発注に置いてしまうような気がするんですけど。
1:03:34	このようなものがもしかしたら、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:36	修正はそうなのかなっていうふうに思ったんですが、この辺はいかがでしょうか。
1:03:53	はい。
1:04:22	はい。
1:04:25	東北電力伊藤です。すみません。ここはもともとは④のところで当然応力解析という抗力中で全応力を選ぶために記載をしていたんですけども、今、19 ページに記載の通り、定量的に有効応力解析で判断した上で全部
1:04:45	セキもできるかしないんだっていうことこう等確認した上で応力解析という話になっているのでは確かに注 8 ページは、ちょっと前のシナリオのもっ氷が残っているのかと思いますのでちょっと見直しさせていただきます。それだけです。
1:05:02	適正化を定義を行っていただいて、表の話は理解できたんでフローとですね、それに文章も一応合わせていただきたいということ。
1:05:12	それはそれでよくて、この 24 ページで、
1:05:18	全体これもしっかり読んでいくと、なぜかこの
1:05:22	Kタンク連絡ダクトだけ。
1:05:26	いわゆるツツイ等非常に強い。
1:05:30	何だ、
1:05:31	延長方向で同一断面が続くところで、どういう代金なんで多分ねこれで記載が抜けてます。本当か書いてくれてるんだけど、ここは抜けています。
1:05:53	それと、
1:05:55	どこまでいっていいのかわかんないんですけど、65 ページで 65 ページの公表 4-7-3 の中で言っている。
1:06:07	例えば町版っていうところに書いてある。
1:06:11	国庫してW10 とW9 とか出てくるんですけど。
1:06:16	10 とか 9 という数字は何なのかなとはちょっとわかんなかったんですけど。
1:06:27	そこにくい等ですね、kA
1:06:29	コンクール連絡ダクトのほうへと同一白金になってますので記載を適正化させていただきますと、すみません、主水路線各部の細い字については本店のほうで回答をお願いします。
1:06:54	はい。
1:06:55	東北電力の菊地です。こちらの勤務住民につきましては、端面 5 を用いにつきましては②と③の機能がある意味で、従来は駄目③を表してるんですが、ちょっと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:14	引き取り以前もですねだめの名称の指示は残っておりませんので、こちらのほうに記載を適正化させていただきたいと思います。以上です。規制庁いただきますと、なんかの比率で割り戻して行使するっていうような感じはしていて、
1:07:29	それが何か何をどういうふうにやっているかっていう考え方がまずわからなくて、それと相応どこの部分と、それを線形補間的にこれを割り戻して数字を作り上げているかっていう層はロジックがよくわからないんですよね。
1:07:46	何となく合ってそうな気がするんだけど、何をやってるかわからないんでちょっと
1:07:52	この辺はちょっと丁寧に説明いただきたい。
1:07:55	きたいと思います。よろしくをお願いします。
1:07:59	それは多分 68 ページとかも同じように装置があるんで、一緒かなとは思いますが
1:08:06	それとさっきあった 96 ページ。
1:08:10	96 ページで、
1:08:12	これで
1:08:13	当位置、
1:08:15	下から 3 分パラグラフ目で挙動南北方向は北側には水路が存在してあるところですねそのあとにまた書きがあって、
1:08:26	また、改良地盤の左側、その深部が地下水以深となる部分があるものの総括と下部層圧が大きく、液状化して判断したってあまりも定性過ぎて、これはちょっと判断つきが出るので。
1:08:41	これはもう少し具体的にとかですなもうちょっと老朽化施設ちょっとロジックを組んでいただきたいと思いますがいかがでしょうか。
1:08:51	東北電力伊藤です。
1:08:53	まず党首水路全各部のコメントですけれども等記載わかりやすく時適正化させていただきますと簡単に説明しますと、60 ページに
1:09:08	構造図
1:09:10	が記載されておまして、
1:09:12	ここで図 1 分のところですね平面図にA棟と候補断面位置図ということで断面①②③とありますけれども、だめ②と③、
1:09:28	駄目○その他スパンが広がってるんですけど、荷重としては、面積が大きくなるというところで、断面②と③どちらを代表断面にするかというのをこの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:43	部材の厚さだとか、スパンの長さの比率をとって当評価をしているという、そういう内容になります結果して一番スパンの飛んでいる断面 10 万、海水ポンプ室に繋がるところの
1:09:58	ここが厳しいというのを定量的に評価をしているんですけども、その辺をわかりやすく説明ですが、ご異議が液状化しないんなってるんで、こう断面が厳しいとは言っていないので、
1:10:10	96 ページですよ。96 ページの
1:10:14	今全国分を 60 ページの 96 ページ。
1:10:20	96 ページで、これで南北方向はっていう話で、液状化しないと判断が相当かぶり圧が大きとかという話になってるんだけど。
1:10:31	三和で生徒 96 ページに海水ポンプ室の南側につきましても定性的な記載なってますので、定量的な記載に修正をさせていただきます。
1:11:07	規制庁住むそれまでのロジックって比較的いられた科学的な合理性をもって説明があつてちょっとこの説明だけがちょっと液状化発生の有無に関して、ちょっとずつは、
1:11:22	そういう説明があつているので、この辺はちょっと改善の余地があるんじゃないかと思えます。
1:11:32	そうです。了解いたしました。
1:12:00	規制庁藤原です。私のほうから 1 点がもう 1 点と代表断面の選定のところの誤差代表値と 20 ページの⑤の資料の 20 ページでフローで傍聴人が参考或いは用水道参考にはトリガというのはわかりまして、
1:12:19	あとはちょっと言いよう後に続く
1:12:22	屋外土木とかと同じような記載のリンク先Tですかねっていうのは何かもし書いていただいたら早う内相手方が女川のこういった色紙法の選定というときには、まず多分、まずこの屋外土木を見に来たときに、
1:12:39	そっから発生する傍聴平気だとかいろいろとかですね、そういうのはここに※はその詳細がわかるんだなっていうのがわかるようにしてもらえたらちょっとありがとうございます。
1:12:50	例えばその防潮障壁とかが④に前選ばれているのは取引先を見ればわかる。
1:12:58	そう。それにちょっと記載をちょっと書いていただくことって可能ですかね。
1:13:05	東北電力伊藤です。了解いたしまして、それぞれの補足説明資料の方。
1:13:11	ご参照箇所がわかるように追記させていただきます。
1:13:16	規制庁の梅崎です。147 ページを開けてください。⑤の資料です。
1:13:23	3 号機海水ポンプ室の断面選定の話で、来セクションの選定なんですが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:30	ここに書いてる話は多分、
1:13:34	踏まえ 145 ページとか 196 ページ、それぞれのズーム地下水のですね勾配を見ると 7 弁になっているので、そういったことを踏まえて、
1:13:48	ここでは全応力有効応力解析ありますよってという話になってると思うんですね。
1:13:55	ここをどうふうに説明することということも少しここは復水目下方位のかなと思うんですね。
1:14:03	一つは 143 ページ、144 ページ。
1:14:07	表とか 145 って地表中ですけど。
1:14:11	143 ページをどこだったら、
1:14:13	文章中にあったと思うんですけど、一応地下水は一応だっつてんですよ、そこと再考を一応だっつてるのは構造物の
1:14:23	周辺だけで選出構造物に接してる場所はみんな一応案ですよ。なんだけど、それが遠く離れると傾きを持っているということだと思うんですけど、その部分をちょっとわかるように書いたほうがいいのかなってことが 1 点、今、説明性をもう少しわかりやすくしたほうがいいってのが 1 点。
1:14:42	それでは次はどうチェック話せるんですが、20 ページのフローでは、いわゆるこの傾きの傾斜。
1:14:50	ちゆ
1:14:51	例が相当いわゆる液状化するとそこを流動か構成もあり得るから、
1:14:58	というふうに私は読み取ったんですね。そうすると、20 ページのフローで行くと、③のところで、
1:15:06	要するにちゃうんじゃないかなと思ってこれは地方面等となってるんだけど。
1:15:12	一つ補足流動で考えるとそうなる。
1:15:16	という解釈すると、③になっちゃうし、この辺ですね今はですね⑤までいってんですよ。
1:15:23	それでやってることが計算設計としてですね。
1:15:26	沢山によって安全が確認しているわけですからいろんなケース悪くはないんですけど、この含むいわゆる
1:15:35	⑤で行った。
1:15:38	判断基準で
1:15:40	何かなんていうのがちょっとある意味明確じゃないかね。
1:15:45	傾いているから地下水が、
1:15:47	地下水水位水面が傾いているから⑤ですって言うてるんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:53	そうするとこのフローの中でいくと、③のところなんか羽村ちゃいそうじゃないですか、外れるというか、有効応力解析を行っちゃいそうな感じもするんですけど。
1:16:02	ほっといて
1:16:05	どう考えていたのかと東北電力の考えをちょっとお聞きしたかったんですけど。
1:16:14	東北電力行ってもですね、改正ポンプ室を 05 にしたのは、そこ流動というわけではなくてですね、そこについては、地表面の傾斜ないし岩盤面の傾斜。
1:16:30	と言っておりますもここでこの岩盤面の
1:16:34	傾斜っていうのは特に考慮しておらずに、底盤よりも上に上がっている部分が液化化した時構造物に影響が及ぶ可能性があるということで留まるを見落としているという状況です。
1:16:48	規制庁の江崎です。そうするとですね 147 ページで丸を選んだ理由っていうのが通って地下水が上昇している傾いているように読み取れるのでとそこ流動のことを気にしているのかなと思いますし、そうではないというのであればそこはちゃんとバルブにいくという理由をしっかりと変えていただきたいと思います。
1:17:08	よろしくお願いします。
1:17:10	電力伊藤です了解いたしました記載適正化させていただきます。
1:17:21	規制庁浮上です。ちょっと 1 個。
1:17:23	今の⑤の資料 143 ページのところまで
1:17:28	この図でも何かベシヒアリングで言って欲しいんですけど、第 3 号海水ポンプ室っていうのは脇に防潮兵器があると思うんですね、確か防潮平均桃色分でしたっけ。そのときに、今冒頭平均もRIDMってさっきフロー上、
1:17:47	どこどこに落とし込まれてですね。
1:17:51	ちょっと待ってね。
1:17:55	防潮平気森井と
1:17:59	部会は②に落ち込んで全応力解析による落っこちているんですね、
1:18:06	143 ページ見たときに、には要は
1:18:12	次はみんなにおいて第 3 号海水ポンプ室が⑤では全応力という抗力をやるんで、掃流先述べられた通りなんですけど、一方ですよ。さらに何か外側にある防潮障壁がちょっと人違う評価なんていうのはナカの
1:18:28	何となくちょっと違和感を感じてて令和確かナカ繰返しつくナカ防虫費はどうのこうのというのは要は校区ガイドブック等津浪防護の
1:18:38	関係で、同一下層にある同一条件に近いものがあるのに、違う状況なのはちょっと説明性がないのかなとちょっと思ったんで、申し上げておりますので、今後、ちょっとそこら辺はまた整合性という形で
1:18:53	ご検討いただけたらと思ってるんですけど、いかがでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:05	東北電力とですね等傍聴機器等合わせて矛盾のないように整理をさせていただきませうけれども、本店側での違いで説明できたらお願いします。
1:19:26	東北電力のオオムラです。仏教平均については個別のヒアリングで御説明させていただいておりましたけれども、3 ページの 3 回日本全体のFEM解析とは別に傍聴平均として必要な箇所に改良地盤を設置した。
1:19:43	必要な幅を施工した上でお一次元解析等二次元解析の比較などで解析手法を御説明させていただいておりますので、その部分さんも海水ポンプ室の整合の観点も含めて今後御説明させていただきたいと思っております。以上です。
1:20:04	はい。
1:20:05	括弧ありました。
1:20:07	そう。
1:20:07	そのほか、
1:20:10	そういったことも含めて、
1:20:21	規制庁山崎です。資料 5 の参考資料の 2 の
1:20:28	5 ページ
1:20:30	参考し、
1:20:31	参考 2 の 6 ページ。
1:20:34	のところをちょっと教えて欲しいんですけども。
1:20:38	この図のA4 の 123、それぞれで、
1:20:43	この右側の縦軸の右側は照査値ってなってますけど、これはこの横実線は左のせん断応力相対変位ドーツとそれぞれの線で、
1:20:58	その軸の表示っていうのはないということで、
1:21:02	よろしいですね。
1:21:06	見た目が随分変わって照査値が異なっているようにシメーターですけどそうではないですねっていうことで、
1:21:23	電力一等で少々お待ちください。
1:22:13	燃料ピットですすいませんちょっと事実関係確保できてないんですけどグラフ自体はAと同じで、ちょっと横軸の数字に対応する線が、
1:22:28	おそらく、
1:22:30	0.9 とか 1.2 っていうのは、専任の
1:22:52	いいんで、東北電力伊藤ですすみませんこの折れ線につきましては
1:22:59	平成の全応力の留萌まにあに対する照査値が一番厳しくてそれを 1.0 として正規化してますので、雨水AID折れ線の一番上の道を右側の点が 1.0 になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:15	書いてるグラフ自体は抵当三枚とも同じグラフを載せて折れ線を載せているという状況です。すいません。ちょっと修正させていただきます。
1:23:26	はい、補機冷系わけです。辺りが合ってるということであれば、あと記載のところだけだと思いますので、よろしくお願ひします。それが前提でちょっと聞きたかったのが、この照査値というのは、
1:23:43	対象構造物の部位の中で、おそらく最大のものを使っているということで認識でよろしいんでしょうか。
1:23:57	はい、東北電力佐藤です。こちらにお示している照査値というのが、その前段の通すさんさんのほうで炉圧 600 するために到達の作用の影響が
1:24:15	一番出やすい側壁の照査値と比較してそれと同じように、こちら、
1:24:23	変総会相対変位であつたりせん断応力の影響が出やすいような側壁に着目して総括についても整理している形となっております。以上です。
1:24:33	はい規制庁山崎です。その考えもあるかなと思ったんですが、これ単純なボックスカルバート報告数字形状であれば、地盤の変形モードと
1:24:47	構造物の損傷モードっていうか変形ものっていうのは対応では比較的しやすいと思うんですけど、もう少し複雑な中小盤とか、各計器とか入ってくるような構造物に対して、
1:25:02	同様なこの同じような考え方を用いるのでしたら、少しその辺は対象構造物の形状とか構造でコロに留意してやられた方がいいんじゃないかなと思ったのでその辺を聞きしました。
1:25:17	はい。
1:25:18	以上です。
1:25:21	東北電力伊藤です。ご指摘の意図は了解いたしました。ここにつきましては
1:25:29	今回ぼつとの説明でも説明しましたけれども、一次元の応答解析で断面選定っていうストーリーではなくなりましたので、あくまでもこの辺冷凍排気塔連絡等の断面選定の妥当性を確認する意味での確認になりますので、
1:25:47	他の
1:25:50	隔壁だとかがある構造物についてと、適用する予定はありませんので、
1:25:56	予定はないんですけどもご指摘の意図は了解いたしました。
1:26:01	精検技ケース誤開と承知しました。ありがとうございます。
1:26:09	。
1:26:10	その他規制庁側からといったことも含めて確認なさそうなんですかね。
1:26:18	複数号炉ちょっと救急／はい。
1:26:24	規制庁です。成長を終えたわけです。
1:26:28	辨野さんの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:29	⑤の資料の資料3の排気塔連絡ダクトの耐震安全性評価って、
1:26:35	ページで言うと、市長さん乗せ括弧参考の1-1から始まりますがこれはあれですね、今回、
1:26:43	特に倍数はしていないという解釈で
1:26:48	今回ちょっと机間違えて余計についているという解釈で中身に関しては今後また改めてナカを改定した上で説明を受けるということで理解してありますがそれでよろしかったでしょうか。
1:27:06	遠くへ
1:27:07	配当線モデルです。すいません。人連絡ダクトの補足説明資料と思いますが、すみませんこちらは、
1:27:18	本来二次元だとか三次元の個別の個別説明の補足説明資料ときに差し替えようと思っていて、最も等々、当初説明時に入れた資料をそのまま残っているという感じなんですけれども、
1:27:34	今改めて見ますと、全応力解析のほうが保守的なので全応力解析にするとか、ちょっと誤解を招く。
1:27:45	ことなんなりしますので、ちょっと次回からはちょっと必要なければ外す方向で資料つくらせていただきますが、規制庁の江崎です。今日説明のあったフローチャート表
1:27:59	あれに沿って今後やっていくということでは理解してしますので、そこ内容が変わるところは一応リバイスをかけていただきたいと思いますので、よろしく願いします。
1:28:08	東北電力辨野でございます。今回ちょっと資料の余計な情報になるような検討の仕方をしてしまいましたして申し訳ございません。あの件については今井道路は説明させていただいた通りでして、今後はですねEjectionさんが今おっしゃっていただいております、今日御説明させたストーリーに基づいて整理をさせていただくということでは考えておりますので、
1:28:28	よろしく願いいたします。以上です。施設及び砂丘砂層理解で結構です。ちょっと今日、以前確認はしたほうが事前に確認はしたんですけど、前にはこの話はちょっと審査側に周知はしていない。
1:28:45	と思っていますので、ちょっとグラムですね今日在宅してるといいますんで一応情報共有を図ったというふうに理解していただければ結構です。
1:28:57	承知いたしました。
1:29:05	はい。
1:29:06	いうこと。
1:29:08	そうしたら、1回ちょっと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:11	ちょっと休憩で 30 分再開とさせていただきたいと思います。はい。
1:29:30	規制庁浮上ですじゃあヒアリングのほうを再開したいと思います。ちゃんと説明を続きをお願いします。
1:29:45	はい。
1:29:47	東北電力の菊地にするこちらの聞こえてますでしょうか。
1:29:51	規制庁浮上の充実というふうには聞こえてます。
1:29:57	経営トップ僕ら開発本部普通のとコメント回答になりますが、こっちのほうで御説明させていただきます。
1:30:06	まず資料のチームの回答整理表の 13 ページをご覧ください。
1:30:18	13 ページ目のコメントNo.の 45 番ですが、こちらのコメントにつきましてはええと解析結果を踏まえた断面照査を行う要所とCCbの配置、配置社員を考え方について説明することというコメントをいただいておりますけれども、こちらのほうにつきましてはコメント整理表の
1:30:36	8 ページに記載されております。今期 23 番東方と同様の回答となっております、先ほど参考資料の 6 用いて説明いたしましたのでページのほうは割愛させていただきます。続きまして 14 ページをお聞きください。
1:30:57	基本当時の
1:31:01	基本文書のコメントナンバー49 番と 50 番について御説明をまず御説明いたします。コメントNo.49 番と 10 番につきましてはこちら海水ポンプ室の手話通かかるコメントでございますけれども、49 番が増し厚の設計で準拠する規格基準類については今後の標準仕様
1:31:21	場所等鉄道標準を記載内容を比較検討し、説明性の向上を検討することを本 当順番については、一体壁のせん断耐力式の根拠としており、鉄道標準に模 擬引用されている実験について適用性の観点から詳細に説明すること。
1:31:39	一つのコメントいただいております。こちらにつきましては鉄道標準を中心に資 料を再構成いたしますので、そちらについて御説明いたします。資料 5 の最後 のほうはと地盤の
1:31:55	資料 9 参考 3 号中運転時にかかるという資料をください。
1:32:08	委員長。
1:32:11	ごめんなさい。もう 1 回富士ソフトせてもらっていいですか。
1:32:15	資料の説明資料 5 ですなページ番号の有無、資料 9 を参考 3 の順と記載さ れていると情報をください。
1:32:34	1 人、
1:32:35	一番執筆原子炉のほうになります。
1:32:40	次、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:43	来ますか。はい。迫さんの 1-30 に最初に、参考 3-14 ページをお願いします。
1:32:51	はい、江藤じゃ説明もお願いします配置入った。
1:32:56	こと参考 3-10 につきましては規格基準の適用性ということで 4 月におけるの 8 月における設計に係る規格基準について御説明しております。以前の前回までのヒアリングにおきましては、トンネル標準示方書に基づき、評価するというふうな
1:33:16	記載しておりましたけれども、4 月分の設定で準拠する基準の中で修正するせん断耐力式の根拠となります論文等を考慮しまして、トンネル標準示方書から鉄道標準を参照することとしましたしております。
1:33:33	その上で、海水ポンプ室に適用する適用性等につきまして、時者石橋らの時検討を踏まえまして確認をしております。
1:33:43	参考の 3-15 ページをお開きください。
1:33:52	はい。
1:33:54	こちらは 3-15 当時に黄色ハッチされている部分でございますけれども、ここからは A3 の 20 ページにかけまして石橋らの実験の概要を示しております。
1:34:06	石橋らの実験について簡単に御説明いたしますと、情景に配置してはりについて接遇ええとその上部からの説明条件ですとか、部材厚は貯金量等の条件を変えた供試体を用いまして、これ 54 回持ちまして、
1:34:25	それに技検供試体に対して最下試験を実施し、せん断耐力を求めております。
1:34:34	そのうちですね、36 ページをお開きください。
1:34:41	この 16 ページにつきましては表の 4-1 としましては供試体の条件が記載されておりますけれども、こちら 54. 供試体のチーム、赤枠で囲われている 32 番から 40 番この旧態の供試体に対しまして、せん断耐力式の剛性資金について検証、
1:35:01	をしております。こちらのそれぞれの
1:35:06	条件につきましては、A3 の 18 ページ。
1:35:11	お開きください。38 ページ及び 39 ページ。
1:35:15	ホームどうも赤枠で囲われている部分もありますけれども、こちらの条件、
1:35:23	こちらに落として実験を実施しております。
1:35:28	そしてその 20 ページをお開きください。
1:35:33	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:36	3日ページには関するポンプ室等への適用性といたしましてええけども標準記載されていると既往範囲等を35から20ページまでも石橋らの実験条件に対しまして海水ポンプ室等の緒元を比較しまして、
1:35:54	それぞれ適用性を確認しております。
1:35:58	4.3m ³ の20ページの
1:36:04	3パラグラフ目、
1:36:09	ですけれども、
1:36:13	先般チームについて記載されておりますけれども、海水ポンプ室の側面の水中部につきましては、せん断スパン比が2.08ということで石橋30.2.3に対して同等であることを確認しておりますけれども、
1:36:28	吹っ飛ばについては0.830であることから、
1:36:33	その人権理事部分において鉄道標準に基づくせん断耐力式の算定しよう算定式を適用することの妥当性を確認することとしております。
1:36:43	後ですねその下の文章ですけれども、即既に水中部の側壁の水中部につきましては、新聞は施工されておられませんけれども、補強部材2000番を張って、
1:36:59	富澤委員は先施工のせん断補強部材が配置されまして、既設部材にせん断補強鋼材が一部配置されてない場所がありますので、そちらについては、石橋らの実験の適用性の範囲から外れますので、そちらについても数値実験より適用性を確認することとしております。
1:37:20	またコメント回答等記載の適正化の内容でございますけれども、最後のパラグラフのTHAI3回線と無線についての記載ですけれども、こちらにつきましては、A断面力の算定において、
1:37:38	失礼しました。サブクールするポンプ室のドーム部につきましては、グローバル車東京を実施しておりますけれども、こちらのほうは鉄道標準何前の重ね株によるせん断耐力の算定方法のみが示されていますので、
1:37:54	片側の補強で規模を考慮しているということ。また、端面力の算定におきましては、漁場の補強部材をモデル化することで、せん断耐力式で考慮する部材の剛性をよりも大きく性を考慮するということで駄目に大きく評価されるように配慮していることを記載しております。
1:38:14	はい。
1:38:15	コメント4950も御説明は以上になります。
1:38:20	資料1の該当する表の地域金融
1:38:27	失礼しました。
1:38:30	4ページにお戻りください。
1:38:38	14天神コメント番号の順番。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:43	そして上部にもコメント番号の 53 番につきましては、資金ひずみの平均化に関するコート回答になります 50 万のコメントに
1:38:54	コメントについては三次元構造解析モデルの要素分割の更新版ちの使う陸域の考え方について、基準類な既往の研究成果等を踏まえて整理し、資金ひずみの平均化に関する説明性の向上を図ること。
1:39:10	あと 15 ページのコメント番号のご苦労さまですけれども、資金ひずみが 1725 マイクロを超過しているすべての見直しについて、隣接の要素との関係を踏まえて、平均化のプロセスに結果を示すことと、
1:39:25	こちらに対しまして、資料 5。
1:39:31	プランジ当時もまたちよつと後ろの方行っていたきまして資料要求も
1:39:36	1 の参考 1-1 禁止をおっしゃってください。
1:39:43	今日の参考 3 の資料からちよつと戻ったところになります。
1:39:55	。
1:39:55	ちよつと説明してもよろしいでしょうか。
1:40:01	はい、じゃあ、よろしくお願いします。
1:40:08	参考資料 1-1 ページにですけれどもこちら参考資料 1 としまして資金ひずみの平均化についてことで記載をしております。参考資料の参考の 1-1 ページから 1-4 ページにかけまして、
1:40:24	僕んと深いマニュアルに基づき、基づいて改正ポンプ室の要素分割等のモデル化の方針をこちらでお示しております。
1:40:37	そちらの感染教育についてもモデル化方針の中で箇条書き漏えい五つポツがありますけれども、そのように、ナカの一つ目のポツですけれども、要素分割の方針としまして土木学会マニュアルもを記載では、要素分割が段目厚さまたは有効高さの一番。
1:40:57	程度とするのがよいということで、こちらの基本として構造材セキモデルのモデルをしております。またですね、一番下のポツ五つ目のポツですけれども、鉄筋コンクリート製様子を用いる場合には鉄筋ちと無菌領域の
1:41:15	を適切に考慮した要素分割しなければならないというような記載がございますのでそちらについても考慮してモデル化をしております。こちらの鉄筋しとう無菌領域のモデル化につきましては、三坑、
1:41:31	昨日のページに示しました 1-3 ページをお開きください。
1:41:41	参考 1-3 ページ等をうちの 4 ページにつきまして
1:41:47	コンクリートと鉄筋位置等を無菌料金をそれぞれメーカーをしているんですけれども、会社個別の部材厚が大きくなりますので、寸のサンドウェーブ耐圧部この分割の概念図を示してますけれども、このRC造の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:06	特にコンクリート要素等々アピールローンこちら側の金利駅員金庫国富で決まりますけども、この9円増の分割性について、
1:42:18	実際等々1解析を実施しまして、分割の妥当性を検討した上で、分割数、
1:42:28	そうですからやつをこの経営分割数を決定しております。
1:42:33	こちらにつきましてはこちらの検討につきましては鳥栖設置許可段階の漏えいと結果を示しております、こん中においても検討内容に変更はございません。
1:42:49	上の結果ですけれども1-4ページの1パラ1、1234行目ですけれども、
1:43:01	PR度につきましては
1:43:05	3分割失礼しました余計ゾーンとRC造含めて3分割以上でモデル化するというような方針にしております。
1:43:14	それに伴いまして、
1:43:17	デザインのループの高さ方向をまた幅参考ですけれども、土木学会マニュアルではない厚さの1年程度とするのがよいということで記載されておりますけれども、この無駄や通行の要素分割
1:43:33	もう
1:43:35	残さ考慮しまして、結果としましては、高さ向こうまた幅方向については、部材厚の0.5倍程度のモデル化となっております。
1:43:48	続きまして、参考1-5本資お開きください。
1:43:57	セキ
1:43:59	その勤務とページの4ポツにつきましては各構造部材の要求機能及びCCbの適用性の影響確認ということで、
1:44:10	資金と硝酸ひずみは影響分解を超える場合につきましてはその上の承認の1のある通りに当番側壁当量比の三つの部材がありますけれどもそれぞれに対しまして要求機能及びCCbの適用性の
1:44:27	影響確認を意識ひずみもひび割れの進展状況確認から確認
1:44:36	検討しております。
1:44:39	でそれぞれ結果につきましてはそれぞれの部材に対して動き機能とCCbへの適用性に対してすべて満足するということを確認をしております。
1:44:51	続きまして、
1:44:55	機能を基準3ページをお開きください。
1:45:06	はい。
1:45:08	1-13ページ以降では号証としまして至近ひずみの平均化の考え方について記載をしております。引張こちらにつきましては

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:21	実際協議等を考慮東播用水に対して平均化の範囲の妥当性というものをこちらに記載しております、通ず最初に印象に記載していた土木学会マニュアルの内容に加えて、
1:45:36	鉄筋コンクリート造建造物のじん性保障型、耐震設計指針に記載されている組成ヒンジ領域の考え方等を参考にしまして、部材厚の一番程度どう平均化を行うこと。
1:45:52	その妥当性をこちらのほうに示しております。
1:45:55	またですね、徒歩 5 ポツの
1:46:03	最後の段落ですね最後の段落ですけれども、こちらのほうに実際に平均化経営するプロセスについて計算のプロセスについてお示ししております。
1:46:20	次に久郷。
1:46:23	産経もエネット 1 の 15 ページをお開きください。
1:46:31	はい。
1:46:33	ここはですね底盤即起動抜きそれぞれに対しまして平均化の対象となる条線等へとその隣接要素のシズメをすべて記載しております、
1:46:46	承認表にですね、平均化部の資金歪についてすべてまとめております。
1:46:54	はい。
1:46:55	最後をまとめるすけれども、
1:46:59	海水ポンプ室において許容限界を超える資金シーズンに委員につきましては、
1:47:08	行動計画の予算要求機能への影響検討を行いまして、基準または基準類を基に要素の平均化範囲の妥当性を確認しております。平均化部分で資金歪につきましては、すべてを供用限界を満足することを確認しております。
1:47:26	すみませんちょっと戻って申し訳ないんですけども、
1:47:31	一つの
1:47:36	10 ページをお開きください。
1:47:41	はい。
1:47:44	それとこちら記載の適正化今日のお話になりますけれども、吸込起因で一部供用限界を超える部分につきましては、例えばここにひび割れが入っ
1:47:57	おります、当掛け金の部分の縛りが見込まれるので、それ以上進展しませんというような説明を前回させていただいたんですけども、ちょっともうんでもなくてですねネット内容はちょっとわかりにくいということで、
1:48:13	この図の 4-3 っていうのを追加しましてねと実際に一部あるが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:19	発生している範囲につきましてはこの図 4-3 の下の図も重断面図の拡大図ですけれども、この赤い範囲に発生しているということと、あと、この隔壁との関係性ですね矢印で透明化バツ。
1:48:37	っていうふうに書いてありますけれども時このんや漏えいは一旦ひび割れについては下方向は進展しないということをここに追求しております。
1:48:49	ちょっと説明のほうは以上になります。
1:48:54	はい、規制庁浮上で説明ありがとうございます。では質疑のほうに入りたいと思います。
1:49:10	規制庁の三浦です。私の方から今の御説明に対して幾つか
1:49:16	確認をさせていただきます。
1:49:24	まずこれ簡単な話です。資料 9 参考の 1-5。
1:49:33	御説明されたんですが、
1:49:36	これあれですね真ん中出てるのこれ表の 2-1 って書いてあるそこ表の 3-1 の誤記ですよ。
1:49:45	所則だ形でですね。
1:49:49	上期説明とこちらは生徒さんの位置ですね、下にツツイいたしました修正させていただきます。はい、お願いします。あと、
1:49:58	参考の 1 の資料 9-参考-1-13 ページ。
1:50:06	なんですが、
1:50:08	令和
1:50:09	人生保証が耐震設計指針を持ってこられてますよね。
1:50:14	これはなぜですか。
1:50:19	東北電力の菊地にすると、こちらにつきましては、当市付近まで納金カーの本について、基準類の参照するというので、まず基本的にはですね
1:50:37	うちのうち個人をちょっと見ていただいてもよろしいでしょうか。
1:50:45	うちのうち工事の文章のポツにですね箇条書き本をから、
1:50:51	六つ目、
1:50:52	期目要素分割を細かくせざるを得ない場合には、直線方向の部材呼ぶ断面厚さまたは有効高さの 1 倍程度の範囲で複数の要素でも地震応答解析結果を、平均的に評価するというと、
1:51:08	というような記載がございますので、基本的にはこつちらを参照して平均化の範囲は、部材厚の 1 倍程度というふうに考えておりますけれども、こちらのほうですね磁性保障型の耐震設計指針におきまして、
1:51:26	組成ヒンジにも社員について、来サイバーされておきまして、そちらにつきましては

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:39	そうですね子供たちが塑性化したときにある局所的なところで塑性化したとしても組成ヒンジ自体には部材厚の 1.5 倍程度の範囲で組成ヒンジが形成されるということが、
1:51:57	記載されておりますので等による資金じりは局所的に発生してもそこだけをするわけではなくって、ある範囲を持って降伏するというようなものを参考にするためにこちらのほうを参照しております。
1:52:15	答えになってますでしょうか。
1:52:17	すいません東北電力等でその補足させていただきますと前回のヒアリングでの学費さんの方からも括弧北大の各対応しよう先生の検討を参照するようにというアドバイスをいただきまして確度先生の資料をいろいろ探したんですけども。
1:52:32	明確な、これだっていうのはわからなかったんですけども、もっとそこ角度先生の研究を府と曲げ降伏するときの部班員影響する範囲っていう話の研究をされていたので、
1:52:47	これは例と塑性ヒンジの範囲を参照というアドバイスをいただいたのかなと思いましてもその組成ヒンジの範囲について明確に書かれているこの人生保障型の指針を引用したという背景ですが、規制庁の三浦です。
1:53:05	どういうロジックで物を話そうかっていうのは、自分理解していますんで、先ほどちょっと御説明なられたように参考 1-1 でこれあれですよ。耐震性能照査指針ですか、これでは、
1:53:21	一番以内の範囲で平均化しても構わないという書いてそれを少し報償数を補強する意味でこれを調べたんじゃないかと思うんですが、
1:53:31	これ
1:53:34	人生保証が耐震設計指針っていうのは、ここに書かれてるように非常に高くていいというお求める。
1:53:41	構造物に対応する指針なんですよ。うんで、
1:53:45	ポイントは塑性ヒンジ引きが大きくなるとシンチ領域が狭まるっていうか、そのピンとピンの間が狭まるんで、中にある梁部材なんですけど、梁部材の視野スパンが小さくなる。
1:54:00	先端的に厳しくなるんですね。
1:54:02	クリア何とかクリアスパンが短くなる普通は柱と柱の間のクリアスパンで米国モーメント割り込んでせん断力を出してくるんですけど、それをもっと縮めてやって要するにクリアスパンを短くしてせん断力を大きくしないと。
1:54:17	じん性を破壊火報交渉するための人生を確保できないよっていう指針なんですよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:26	これ組成ヒンジGの領域の話っていうのはこれ人生保障型だけじゃなくていろんなところに出てたですね。
1:54:35	じん性保障型が一番大きくて、
1:54:40	ですよ 1.5 でっていうのは、
1:54:42	なので、ちょっとご説明の内容としてこれを持ち出してくるのはどうなのかなっていう気がします。
1:54:50	ちなみにこれいろんな機器基準があって、大体 0.5 から 1.5 っていう指針とか基準でばらつきがあるんですよ。
1:55:00	そうすると一見ゼロっていうロジックを説明するところにはちょっと
1:55:05	なじまないのかなっていう気がします。その辺について、まずどう思われるか、ちょっとご意見聞かしてください。
1:55:19	電力に聞く記述HWさんを御説明のような労働腺癌を厳しく時ためにこの 2.5 を見ているっていうことで、議事をいたしましたので、通す。
1:55:34	イットリウムDという部分が、いわゆるその範囲でAと組成をするということではなくて、あくまでも柱と柱に囲まれた後部材或いはデザインを安全側に評価するための肌
1:55:51	ということで理解しております。それあの通りに評価の指針、道路見ますと、0.5 で売っているの、要点 5 から 1.5 点を記載されておりますので、ちょっとそちら踏まえて、こちらの記載の仕方については再度検討させていただきたいと思えます。以上です。
1:56:10	規制庁の三浦です。今、御理解いただいた通りなんですけど、ちょっとこれご提案なんですけど、1.0 って数字私個人的にずっと悪い数字だと思っていないんですよ。それで、
1:56:25	建築のほうですね。
1:56:27	基礎版の応力の平均化の積極的にですね。
1:56:33	建築学会出てる論文を引用して応力の平均化大丈夫ですよ。我々の面内せん断が主体なんですけど、そういうご説明をされた記憶がありますので、
1:56:46	その論文の中身を見ていくと、
1:56:53	あくまでも弾性領域と弾塑性領域で弾塑性での応力平均化をもう一度やっついていいかってことの直接の大学の答えではないんですが、
1:57:03	大体版数相当分ぐらいの平均からいいんじゃないかなっていうふうな結論になってるんですよ。ですから、今回の海水ポンプ室もこれひずみ領域を見てると、ほとんど男性に近いところにあるので。
1:57:17	この程度のほぼ弾性止まる周辺部材の中で本当にローカルに

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:22	ひずみが進んでる部分があるものに関しては大体そういう高圧っていうかX分ぐらいの平均から大丈夫だっていうような内容の論文もありますので、
1:57:35	もしも補給される先ほど言った1.0っていうの補強されるっていうことで、やるならばそういうものを活用したほうが建築土木も共通な
1:57:47	観点からも平均化ってことでものがだめられますので、ちょっとそれはご提案でちょっと御検討いただけますか。
1:57:56	。
1:57:58	グループの菊地です。ありがとうございます。旋盤に関しましては部材一般から40°でCRが入った場合に、その範囲が多いことで部材厚部分だということで、これはあの周りっていうような
1:58:15	欧州となっておりますけれども、ちょっと私のほうで可能性をさしていただいたときに、なかなか他サイトもですね、経営の平均化の範囲につきましては、基本隣接する要素と平均化するっていうような記載以下
1:58:33	されておりますけれども、部材厚文系ような記載がなかなか見つけられなかったのでもっとそこをちょっと待ってたところであるんですけども、ちょっと今ご指摘いただいた内容を踏まえてちょっと建築さんの方の論文でほぼ弾性範囲内で
1:58:50	或いはそういう部材厚分で平均化してっていうようなものをちょっと探しましてちょっと検討
1:58:58	検討させていただきたいと思います。
1:59:00	はい。規制庁の農施設長とすると今のお話でちょっと御検討いただければいいと思うんですが、太細等でも曲げに対してですね、平均化する事例はあるんですよ。
1:59:12	それがやっぱり厚さぐらいの範囲で平均化されている。ただ、
1:59:17	介護線形絵画ベースにはなってるんですよ。うんで、
1:59:22	多分建築のほうで出てきてるやつの線警戒に対して弾塑性かに対して、なおかつ平均化していくかっていう話になってくると、ちょっとその部分はそういうダイレクトにこれでいいんだっていうものは多分見つからないと思うんです。
1:59:37	で、先ほどちょっと言ってたように、ある程度線形全体
1:59:42	一部ローカルに厳しい範囲からその圧送分ぐらいを取り出したときに、ほぼ線形ないというふうに見られるものに関しては、平均化ができるんじゃないかなっていうロジックが成り立つと思うので、ちょっとその辺のところも含めて、ご検討をお願いできればと思います。以上です。
2:00:02	はい。
2:00:04	クレーム記述ありがとうございます承知いたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:07	はい、そう。お願いします。
2:00:13	とりあえず今の部分に関して私からは以上です。
2:00:19	規制庁杉原です。ちょっと市重複する質問もあったんで私の聞きたいことだけちょっと聞かしていただきます。
2:00:28	このコメントのところにですねまず半期の圧化については、あったと思うんですけども。
2:00:35	これはどういうふうに解釈したらよろしいのでしょうか。
2:00:42	メッシュが非常につりにくいってということもあるかと思うんですけど。
2:00:46	そこら辺の関係なんでしょうか。
2:00:52	東北電力の菊地です。参考資料 9-参考-1-6 ページをご覧ください。すみません、ちょっと説明が求めました。申し訳ございません。1-6 ページをご覧ください。
2:01:08	はい。
2:01:10	この 1-6 ページんつきまして底盤の影響確認の説明になりますけれども最後の 3 行
2:01:19	基地-8 されているところですけども、伴知委員につきましては、投信ひずみをですね保守的に評価する、つまり変形が大きくなるようにですね、阪神は底盤等道路付近、あと当番と側壁の境界部に配置されていますけれども、
2:01:36	こちらについては、保守的な評価となるようにモデル化をしていないというふうな記載をさしてさせていただいております。
2:01:46	以上です。
2:01:48	杉原です。それは了解してるつもりなんですけれども、前回の御説明のときにですね、半地がないから、非常に厳しい値が出てるっていうふうな記載もあったと思うんですね。
2:02:05	それから産地が
2:02:08	内から非常に厳しい値になるっていうふうな御説明だったんでね、おそれならば、班長モデル化すれば適正な値になるんじゃないでしょうかっていうふうな、そういう観点でちょっと質問させていただいたんですよ。
2:02:22	ですから、
2:02:25	そこら辺なってるんですかね、非常に素朴にほぼ疑問持ってるんですけども、
2:02:32	じゃあどうして 8 モデル化しないんですかって言うんですね、そこら辺ダイレクトにお答えいただけませんか。
2:02:52	当期年貢菊地です。少々お待ちください。
2:03:29	また、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:35	すみません杉原ですが、
2:03:40	これらの当店電力さんにお聞きした上で、来ている最中で私が考えるの弁が 変なんですけれども、
2:03:51	今部材のほうのですね、応力評価やる上で、メッシュの大きさ、いろいろ議論さ れてると思うんですけども。
2:03:58	それと探知の大きさとかいうのはまた独立があるんじゃないかなっていうふう に思ってますね。
2:04:05	実サービスメッシュを作るときに非常に煩雑になるから、実際にはその評価な して、それモデル化せずに評価するんじゃないかなっていうふうに私はち よつと勝手に想像してたんですけども、
2:04:18	もしそういう点も含めて答えいただけるようでしたらいただきたいように思うん ですが、いかがでしょうか。
2:04:28	はい。
2:04:29	あとグループの菊地です。系統、今杉原さんの所通りになんですけども、伴 知委員につきましては、この範疇モデル化するとなりますと、今、売り子区分 表のメッシュ分割がかなり細くなる。
2:04:47	そうですねモデル化についてかなり煩雑になりますので、そこについては／保 守的な評価内部からの指摘な評価になるということも含めまして当モデル化を しないというふうな御審議しております。
2:05:02	はい。
2:05:03	以上です。すみません東北電力伊藤です。ちょっと補足いたしますとだのメッ シュの位置に合わせてまた
2:05:11	メッシュを切り直さないといけないので、今から中生これから本庁作るっていう のは非現実的な話だというのがひとつとですね等団地出ると合意キーとして 書籍がもうちょっと狭まるんですけども、名半地がないモデル化しない上で、
2:05:28	今回詳細基地としては
2:05:32	部材の面までを評価をしているというところでも保守的な評価をしていると思っ てます以上です。
2:05:40	という言葉が通常こういうモデル化数値計算やるときにですね、8割を考慮す るしないモデル化しないというふうに考えてよろしいわけですね。
2:05:58	そうすもともとモデルをつくったときがもっと言うと今回の評価の前の時から バックチェックのときからもうモデルを作って、あの先ほど説明をしたメッシュの 細かさのパラスタとかをやって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:15	出ますのではそのころには、まさかこんな状態に花と違ってませんでしたので、あと解析の例というようなコンピューターの容量ですね、というもてなるべく広告
2:06:28	大きめのメッシュで解析をしたっていうところもあってこういう班長モデル化しないという当初の方針になってます。
2:06:40	わかりました。今の御説明以上によくわかりました。はい。
2:06:46	はい。
2:06:49	規制庁名物後もう1点ちょっとあったので、お話を聞かしてください。
2:06:55	資料9-参考-3万20ページ。
2:07:01	この下の五行の部分でちょっと変更しましたということで先ほどご説明があったんですが、
2:07:12	まずここに書かれてる内容の確認なんですけど、3号機海水ポンプ室はこれ両側で補強されてると。
2:07:20	それで、ここのせん断耐力を求めるときには、片側の生徒せん断補強金の企業分は見るけれどももうもう片方は見ない正しいコンクリートは両サイド見るという理解でいいですか。
2:07:38	OBARAGROUPの菊地です。皆さんの御理解の通りです。
2:07:41	はい。そうするとですね、先ほどちょっと御説明になられた。
2:07:46	断面力の算定において、三次元構造解析モデルには両方の部材モデル化するんで、せん断耐力式で考慮する部材の剛性よりも大きい暴走考慮して言葉が気になってくるんですよ。
2:08:00	コンクリート部を耐力評価に入れているので、これも当然のことじゃないかと思うんですが、どうでしょうか。
2:08:12	特にこの機器ですと、確かにコンクリート部分についてはトリガを見ておりますのでちょっとござい方整理猛禽走向ですっていうところはちょっと記載が適切ではないかと今
2:08:28	考えておりますので、ちょっと大きなについては記載を検討させていただきます。はい、規制庁によります、まさに
2:08:37	ブザーの御整理大きい剛性考慮していないので、帰って表現をこの辺抜いたほうがいいんじゃないかと思えます。ご検討ください。以上です。
2:08:47	特にオキツ承知いたしました。
2:09:02	生協の谷口です。今の資料9の
2:09:07	3-20、今20と21のところ、今具体的には21のところなんですけれども、
2:09:15	ズボン別のところの補強というのはCCb工法を使って補強してる。
2:09:21	という認識しておりますけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:24	具体的 2 既設部材という補強部材太平記として評価する前提として、
2:09:30	接合面をバランスと処理による意味嵐を実施してさらにいじめる吸排気配置していったり、人すると書いてあるんですけど。
2:09:39	CCb公募を使ってるところに、
2:09:42	あえて時出る金っていうのは追加で入れてるっていうようなイメージなんですか。
2:09:50	※6 の菊地です。CCbにつきましては、時接遇ホール財務分野ウの長さで入ってきますので、海面については何も告示等には何もないような状態になりますので、そちらの
2:10:09	補強部材と既設の際の界面につきましては一定期間については事務局機能配置するということを計画としておりますので、CCbは入るところにもちょっと事務的な
2:10:25	合わせて入れるというのが計画にしております。以上です。
2:10:29	わかりました。今みたいなイメージ。そうすると、実際の耐力評価長始めるで評価したものと、
2:10:37	CCbで考える必要な電力と両方を考慮に入れて評価するっていうようなイメージになるのでしょうか。
2:10:46	電力の菊地です。
2:10:50	耐震評価におきましては 1000 耐震評価のせん断耐力につきましては
2:10:57	送信した設計をすると、自分金につきましては、こちらについては
2:11:07	既設部材と元弁を一体として設計するためのを前提として、いろいろなものになりますので、デブリについては耐震評価は
2:11:18	出てきませんで、あくまで境界面のでせん断に対してももちろん同じ向きを配置するというような計画にしております。以上です。
2:11:30	そう。
2:11:32	今の支障がわかりました。ただこの部分です、せん断耐力式の話とかすごく細かく石橋の検討
2:11:43	の論文を持ってきていろいろ説明をされているので、その辺の取り扱いについてはもう少し明らかにして評価の仕方について明示していただけないかなと思ったんですけどもいかがでしょうか。
2:12:03	記録に大きく中枢そちらにつきまして、今ほどのご指摘金は浮き彫り勤務医も耐震設計上の堆積するといった事業基金をはい。
2:12:19	この音を目的と役割の明確にするようにというような投資的という理解でよろしいでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:26	はい、京都に位置付けをその辺は明らかにして表記を記載していただければと思います。以上です。
2:12:37	。
2:12:38	菊地です。承知いたしました。
2:12:41	そうですねとちょっと平仄ですけれども3のみの3ページ、こちらのほう認識申請はしておりませんけれども3分13ページに、ホーム分の5等賞の位置つていうのをつけさせていただいて、
2:12:57	によりまして、この中で窓口表面の地震①の接合面における攻めに発生するせん断力、こちらに対して自分で金を配置することとしております。
2:13:13	協議の常勤の学的については、
2:13:18	4月分1棟を教えてください。
2:13:22	次の会議に発生境界面に発生する等の力をそれぞれを①から③まで抽出してその中の①に対して設計するというような位置付けとしております。以上です。
2:13:39	はい、わかりました。よろしく申し上げます。
2:13:49	規制庁の江崎です。
2:13:51	資料9ー参考1ー1。
2:13:54	1ページですね。
2:13:56	多分ですねここにはじめにっていうことで、タイトルもそうですけど、資金ひずみの平均化についてなんですけど、何で平均化するんですか。
2:14:08	っていうことが記載されてないなど。いわゆる目的。
2:14:13	基本的にはですね。
2:14:15	貯水性でしたっけ。
2:14:17	止水性のほうじゃなかったと思うんだけど、確か貯水性能要件ですよ。そう通水性の担保で多分フローひび割れが起きて、いわゆる止水性を担保できないとなる。
2:14:32	ことがないようにっていうところがあるですね今日限界として、鉄筋降伏を一つの
2:14:39	今日限界として設けていて、
2:14:42	それは一部のところで超過したことによってこの平均化っていうことを考えているというような、確か流れたと思うんですけど、最初は本体資料から紐解いていくと、その辺もちょっとプロがないと何のためにやってるといった平均化させてって話で、
2:14:58	いわゆる航空応力的に無効抗力に以下に抑えるために平均化したいという話でしかも中身では前お話解散したんで、じゃあ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:09	ひび割れはどこまで入ってるんですかねっていう話で説明もちょっとしてくれてるんだけど、それと鉄塔等いわゆる暴力の上載へ
2:15:19	鉄筋の応力の総平均化とか何やってるとかそこで多分ここだけ読むと、多分わからないと思うんだよね。ただ最初それをどういうところできっかりと書かないと何のためにやっているのかということと、そうするためにはその目的を達成するためには何と何を確認しなきゃいけないのかっていうような、そう流れが
2:15:38	わからないとなった平均化という形の話で、しかも層
2:15:44	こう弾性範囲内にとどめる飛ぶのかどうかっていう判断をしていることがよく理解できなくなっちゃうと思うんで。
2:15:52	いわゆる何のためにやっていて、そう食べそう目的を達成するためにするためには何と何をやらなきゃいけないのかっていうことがちょっと最初プロローグとして入ってこないと、そのあとの後段の話がちょっと見えなくなるのかなと前回いろいろ説明を受けているので、
2:16:09	これだけ読むと何となくするっていうんちゃうんですけど、多分、いきなりこれ最初に始めて読むと、多分、何のために何をやっているのかが多分、
2:16:18	難しい内容でやった内容が難しい内容待ってって何の目的にして、どこに入る設計に反映されているのかちょっと迷子になっちゃうんじゃないかなと思ってます。そういうことでこの辺ですれもう少しこわかりやすさの観点で説明を加えて、
2:16:35	する必要はあるんじゃないかなと思いますがいかがでしょうか。
2:16:40	5年の菊地です。例えば先行しているというこちらについては今許認可上回るので平均化をする方針になってるというような唐突な表現になっていますので、4章以降で要求機能とCCbへの適用性の影響確認というのを、
2:16:57	記載してますけれどもそちらのほうへと繋がるような表現で記載の適正化をしたいと思います。以上です。
2:17:05	規制庁の江崎です。よろしくお願ひします。次に、
2:17:11	1-8 ページ、1-9 ページが、特に 1-9 ページ見てこの側壁の話があって、
2:17:19	校庭部位的にどこに位置するのかと、図面上を次のページから見ても、何となくわかりにくくて、
2:17:27	いわゆるこの今赤くなっているが、1-9 ページの
2:17:32	図 4-2-A 断面の 1882 マイクロところのこの赤いところは、
2:17:40	多分、
2:17:42	次のページの 10 ページの縦断図の
2:17:47	多分、1.5 っていうのを書くなんていうのは仕切り壁たらいいですかね、そのことを示してるんですよ多分。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:56	これって言うのはですね、何か側壁ってるから外壁側面の外壁の話で、外壁のところの、特にPRAぽっと立っていてそこからペットが差別化立場じゃないすかありますよね。
2:18:11	それが何か塑性化してるのかなっていうふうに見えないこともないし、ちょっと
2:18:16	平面的な位置だとかですねその辺の位置でどの壁のことを言っているのかともうちょっとわかりやすく説明していただいたほうがいいかなと思います。
2:18:30	タイトルが側壁になっているので、隔壁だとか何かその仕切壁とかそういう話でもないから、側壁だとしても外壁になっちゃイメージを持ちますんで、この辺もですね、よく説明性を高めていただいたほうがいいかなと思います。
2:18:52	この辺力の菊地です。実際京銀との交流ひずみが出てるのが、東海経営の側近外壁の部分外側の部分になりますが、ちょっとオブセキ踏まえて、日水等の追加するなどしてちょっとわかりやすいように商品が
2:19:11	修正したいと思います。以上です。委員長がいるわけですけど、多分ですね、平面図で言うと、多分所則 2 機等仕切壁ついたらいいのかな、そこを工夫する。
2:19:25	うん。
2:19:27	それから、その後何だけどこて、そこって、仕切壁とクロスしてるんだよ。
2:19:33	こちらだよ。9 をちょっとわかりにくいんで。
2:19:37	うんです。だから、逆に言うと、じゃあそこが何かそうで次に思ったのはそこがなんで。
2:19:47	止水性なのか、貯水性なのか何なのかなと思ってそう。
2:19:55	うーん。
2:19:57	何か、いわゆるご意見中身担当の話をしているような気がしてならないんだけど。
2:20:02	これちょっとですね、要求性能とあると送変電ですね、ちょっと明らかにしてわかるようにしていただければと思いますんで。
2:20:12	一方で
2:20:15	いわゆるひずみでそうある程度総平均かというよりは
2:20:20	貫通ひび割れが貫通するかどうかという観点はあるんですけど、確認ですけど。
2:20:25	これはやっぱり一方公債課で地震力を作業してるんだけど、一方で逆に
2:20:33	逆の方向に関しても当然検討はしてると思うんですよね。
2:20:37	そうしたとしても、一応貫通しないという、いって、
2:20:41	いいのかどうか確認したかったんですが、いかがでしょうか。
2:20:45	いわゆる水力は左右交番でかかったときでもそう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:50	それは変わらないんだよって話状況は、その辺がちょっと読み取れないんで、ちょっと説明いただきたいと思うんですが、
2:20:58	はい。
2:20:59	奥村組の菊地です。ええと1-9 ページで言いますとこの上の断面で見ますと、こちら紙面右から左方向変形で1882 マイクロてておりますけれども、逆側、右側変形左から見えるこの辺携帯して、
2:21:18	についてはこのような球菌開口量なひずみというのは出てないことを確認しております。
2:21:25	以上です。
2:21:27	伊藤です。若干補足しますと改正ポンプ数の代表時刻抵当1断面について95億を東大。
2:21:37	代表時刻にしておりましてこれ左側偏見ときにこれが出てますけども逆に右側変形のときの代表時刻というのも側壁の転倒モーメントだとかを参照して足しております逆方向でもの場合イズ貫通してないというのを確認してます。以上です。
2:21:57	規制庁の江崎です。多分地震と左右交番が前提ですから、その辺がですね、わかるように、ちょっと説明は加えていただきたいと思いますが、
2:22:10	はい。
2:22:12	菊地です。承知いたしました。
2:22:36	規制庁杉原です。ちょっと記載内容についてちょっとを確認したいんですけど、細かい話で申し訳ないんですけど、資料このこの資料のですね⑤の資料の資料9-1-13 ページのところに、
2:22:53	後で主権ひずみで平均化の考え方っていうのページなんですけれども、
2:23:03	一番上のパラグラフのところ、
2:23:06	ですね。
2:23:11	平均化するた日理由の一つだというふうに思うんですけども。
2:23:16	そういう栄養素ん思うのですね、ソリッド要素の
2:23:21	経常関数が一時の形状関するなんていうのがですね。
2:23:27	このような局所的な曲げ併記を表現できないから。
2:23:32	というふうに記載されてるんですけども、
2:23:36	これは、
2:23:37	要はここがですね形状関数がもう少し工事のやつであれば、こういうふうな平均化をするようなですね、あと処理を
2:23:49	しなくてもいいとそういうふうに読めるんですけども、
2:23:55	これはそういうことなんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:58	ちょっと教えてください。
2:24:06	東北電力の菊地にするという今まで通り女性がまさにおっしゃられた点でありまして、コンサルのモデルについては一巡形状関数になっておりますので、挙手基礎的な水抜を表現できませんとこちらについては、人員のもので設定することは、
2:24:25	できないので、
2:24:28	本刷りのモデルについては、
2:24:33	そういうような極小的なひずみに対して
2:24:41	失礼しました局所的なそのまま変形っていうのは表現できないんですが、おっしゃる通り工事のものを使うものであれば、数値については表現はできるかと考えております。ただ、
2:24:55	こちら、今回使う取り込む皿ではそっちのほうはできないということになります。以上です。
2:25:02	はい。
2:25:03	わかりました。プログラムの能力とかそれからいろいろな諸事情があるのは理解してるつもりだって。それでちょっと入っているツールがないんですけども、要はそういうもう少しなんていうんですかね経常関数。
2:25:25	工事のやつを使っているようなオプションがあれば、それが使えるようなモデル状況であれば問題状況であればそう。こういうふうな配慮はひょっとしたら必要ないかもしれないよってそういうふうに理解しましたそれでよろしいですね。
2:25:49	東北電力の菊地です。そういう皆さんの売り上げ取りです。以上です。
2:26:01	規制庁のみならず、ちょっと1個だけ、確認をさせていただきます。資料9参考の3-17なんですが、
2:26:11	ここで下から4行目にPdからデュレーション
2:26:16	にかけ2の括弧のVCプラスVsっていうんですけど、この2ってなんについてるんですか。
2:26:38	オオクボの菊地にすると皆さんおっしゃっておりますがこの式のこういうふうになりますでしょうか。
2:26:46	おぼしきやりますよね。Pからバリエーションを目指してますよねVCプラスBSを
2:26:54	それがまず二倍してるのかなっていうのはわからなかったんで。
2:26:59	こちらにつきましては39人。
2:27:03	求人の方教えてください。
2:27:11	三条機関個人の投票の6ですけども、こちらのほうは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:18	石橋らの試験においては、そういった単純ばりに対して等天災化しておりますので、操作員専門外についてはこの中心の最下点で済むところ。
2:27:36	あと腺癌素案めどが示せる片側ずつAというふうにとっておりますので、処分しVsにつきましてはこの片側の
2:27:50	ていうと辺りになっている農林大臣にしているというふうに理解しております。以上です。
2:27:59	そうですか。
2:28:02	ここの、だからVCVsつちゅうのがもともと2分の1の状態になってるっていうことを言われてます。
2:28:17	これの菊地です。その通りです。
2:28:23	ちょっともう一度確認しております。多分この式が間違ってるわけではないので、そういう意味だと思えますのでございまして、それで結構です。
2:29:17	きちっと輻射熱私の方といい点だけ、当資料9参考の3-7をちょっとお開きくださいませ、
2:29:30	この側壁気中部補強終わりのところちゅうのは、
2:29:36	このCCbTのは時補強部材とオキツ材を貫くような形に配置されてまして、これっていうのは、厚さ施工法をつくただけですけど、補強部材のまずコンクリート増し打ちした後に、そのあとコンクリートさっこうして
2:29:52	CCbを突っ込んでコンクリート充填する、そういうふうな施工順を考えられてるという理解でよろしかったでしょうか。
2:30:04	東北電力の菊地娘こちらのCC部につきましては、当沼津遡及部材をダイセツする前にですねCCbを長いものを施工しようというふうに考えておりますので、その意図なんですけれども、既設部材の今日の
2:30:21	図3-6.2とマージン真ん中辺りに切り換えの出勤につきましては補強部材営業を施工してからですと鉄筋探査のほうがこちらは
2:30:34	段差ができなくなってしまうとこちらのほうをね、干渉する可能性がありますので、まず最初にCC部を所有してからそのあと人部材を施工するというような順序で考えております。以上です。
2:30:50	はい規制庁藤原です。状況のほうはわかりました。ちょっとCCVのそういった適用範囲なんか入ってそんな気はするんですけどその辺のかお考えっていうのは、
2:31:05	適用性ですかというナカ今後なんかどっか資料に反映されるような
2:31:10	要はちゃんと適用範囲なのかとがいらけどちゃんと補強効果が得られるとかそういう説明っていうのはされる予定かどうかをお聞かせください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:26	東北電力の菊地です。都心部につきましては両端にセラミックは次でそちらのほうではもうちょっとちゃんと説明定着をとっておりますので、それに関する追設ラインと先ほど陽圧化でちょっと運用なものについても
2:31:44	適用性の範囲内であるということは確認しておりますけれども、そちらについての記載はちょっとこちらにしておりますませんでしたので、ちょっと記載を検討したいと思います。以上です。
2:31:57	はい。規制庁藤原です。わかりました。それとその点踏まえからの資料9を参考の3-20ページをちょっと開いたときにここで4-3-2ということで、海水ポンプ室での適用性、この適用性というのがちょっとタイトルだけなの適用性厚さがよくわからないんですけど、ただ、
2:32:17	せん断耐力式の妥当性なんだろうと思いますので、ここで大体鉄道標準ではってというのが大体一種今メインで書かれて、真ん中辺のちょっと上の測定機器中部ですか、3ヶ月とナカ記載がほかと違ってたんで。
2:32:35	何だろうかなと思ったんですけど、要は側壁チームっていうのはさっきのような数の補強をすることから、鉄道標準を適用しないけども、せん断耐力は非常に土木学会の意識の棒部材式で、
2:32:50	やるっていうことをいい案として、そういう理解でよろしいですかね。
2:32:59	東北電力の菊地です。塗布の厚さの部下の定例、こちらにつきましてははじめのベースの社長しない場所に支援するCCbの式と同じ度外視起動前段耐力求めるというふうに考えておりました。以上です。
2:33:19	はい、規制庁浮上ですけど、ちょっと趣旨は理解しました完全に
2:33:25	4-3、4ポツ3ポツ2の記載ぶりっちゃうのは、もうちょっと何かの整合を図ってもいいのかなと思いますので、海水ポンプ室動への適用性っていうことをこれは多分せん断耐力式の適用性というタイトルになるんだと思うんで。
2:33:41	次のそれぞれの各部材で鉄道標準を使った評価をするでさっきの規則閾値分は土木学会視機能プラスCCbのシナリオ使うとか、そういうふうにされた方がよりわかりやすくなるんじゃないかという記載になると思うん思いますけどいかがでしょうか。
2:34:02	電力のオキツにする当行セキの趣旨理解いたしましたので、ちょっと記載を覆う検討させていただきます。なおですねこちらちょっと補足なりますが、こちらきちん部分についてもそういったのが、いわゆる増し厚をする場所に貫通して腺癌、
2:34:22	ときに入れた場合の多様性が耐力というものも、この石橋らの実験で行っておりまして、そちらの水位低透水版の常勤。
2:34:33	当時の増員ゴールをいただいてもよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:41	ちょっとこちらですね当時の日本のほうの説明表面の状態ということで、この中で青く囲まれてるところがですね 4 月するんだけれども、腺癌金が貫通しているというような実験しております、
2:34:58	上程現 1 の 9 と同様に 9 と書いてありますけれども、電池の金利につきましては料金を
2:35:07	ストラップだけ見れまして止まるのか、賃料基地ピン誘電学ぶ処理でその下が全治組むというような形で時共用しております、こちらはすべて一体としてを施工した場合と同じ等々どのコアのせん断耐力られるというような実験結果がありますので、
2:35:26	当然、その結果を踏まえまして説明面の処理を昨日も行うというような記載をさせていただいてたということになります。以上です。
2:35:36	規制庁浮上ですが、今の御説明大変わかりやすかったですねと。私が先ほど述べた花Cってのはちょっと今お話を聞く前話し合ったんで、今の話を踏まえてもっと作っていただけるとありがたいですね、一部については要は後から
2:35:53	下でそれらの関係から言うと、こういうふうな形で別紙ちゃんとやってせん断耐力を 6 回しか色でちゃんとコンクリートと摩擦等既設部を含めて出したそういうそういう理解いたしましたので、はい。
2:36:09	もし改善できる改善ください私のほうからは以上です。
2:36:17	6 番目の機器です承知いたしました。
2:36:20	町村ご報告規制庁側から名倉さんも含めて何かございますでしょうか。
2:36:39	特になさそうですね一応全体の今日の説明は以上ということですので全体通じて何かもしあればと思いますが、規制庁側から、或いは東北電力さんからも結構ですけど。
2:36:58	東北電力さんもよろしいですかね。
2:37:03	特にございません。
2:37:06	はい、わかりました。じゃあ、ヒアリングのほうは、じゃあ、以上とさせていただきます。
2:37:17	洞道ましょう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。